

## 地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター中期計画 対照表

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問
<p>前文</p> <p>地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター（以下「法人」という。）は、新設型地方独立行政法人として東金市及び九十九里町（以下「設立団体」という。）において平成22年10月に設立し、千葉県の財政面をはじめとする包括的支援と千葉大学医学部及び同附属病院との密接な連携のもと東千葉メディカルセンター（以下「メディカルセンター」という。）の運営を行ってきた。</p> <p>メディカルセンターは、「患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として地域住民に信頼される高度で安全な医療を行う」ことを基本理念に掲げ、平成26年4月の開院以来、段階的な診療科の開設と病棟の開棟を行い、この地域の管外搬送率の改善に寄与するなど大きな成果を挙げている。</p> <p>第3期中期目標期間（平成30年度～令和3年度）においては、耳鼻咽喉科、病理診断科及び脳卒中ケアユニット（SCU）を新規開設し、地域の中核病院として高度で安定した総合医療及び急性期医療を提供してきた。また、地域医療支援病院として、地域の医療機関との役割分担及び連携強化を推進し、地域の医療水準の向上に寄与してきた。</p> <p>一方、経営基盤の確立については、費用が収益を大幅に上回る厳しい病院経営が続いており、経常収支の改善に向けて更なる取組が求められている。また、新型コロナウイルス感染症の流行が病院経営に大きく影響している中、医療現場では感染防止対策を徹底しながら医療提供体制を維持するという大変厳しい状況が続いている。</p> <p>このように医療を取り巻く経営環境が常に変化し、かつ、厳しくなる中、第4期中期目標の策定に当たっては、その第一に公的使命を適切に果たすため、令和2年に判明した不適切な業務運営を教訓とし、関係法令を遵守し、倫理を確立した適正な病院運営を行うこと、第二に地域の医療需要の動向を的確に見据えた中で、診療科の開設と病棟の開棟を計画的かつ柔軟に行い、効率的かつ効果的な運営により経常収支比率100%以上を達成すること、第三に団塊の世代が75歳以上となる令和7年度に向けて、関係機関と連携して地域包括ケアシステムを推進するとともに、千葉県地域医療構想を踏まえ地域医療機関との役割分担を明確化し、山武長生夷隅保健医療圏（以下「医療圏」という。）の中核</p>	<p>前文</p> <p>地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター（以下「法人」という。）は、東金市及び九十九里町（以下「設立団体」という。）において平成22年10月に設立され、千葉県の包括的支援と千葉大学医学部及び同附属病院との密接な連携のもと東千葉メディカルセンター（以下「メディカルセンター」という。）の運営を行ってきた。</p> <p>第3期中期目標期間では、DPC制度への移行、耳鼻咽喉科、病理診断科及び脳卒中ケアユニット（SCU）の新規開設、地域医療支援病院の承認を受けるなど、医療面においては地域の中核病院としての役割を着実に果たしてきた。</p> <p>一方、経営面では費用が収益を大幅に上回る厳しい病院経営が続いており、経常収支の改善に向けて更なる取組が求められているところだが、今後も新型コロナウイルス感染症の影響は継続するものと考えており、新型コロナウイルスへの対応を継続しつつ、通常の医療提供体制を維持するという大変厳しい状況となるものと想定している。</p> <p>今般、示された第4期中期目標の期間中においては、関係機関と連携して地域包括ケアシステムを推進するとともに、千葉県の地域医療構想を踏まえ地域医療機関との役割分担を明確化し、山武長生夷隅保健医療圏（以下「医療圏」という。）の中核病院としての機能を担う。</p> <p>また、地域の医療需要の動向を的確に見据えたなかで、診療科の開設と病棟の開棟を計画的かつ柔軟に行い、効率的かつ効果的な運営により経常収支比率100%以上を達成する。</p> <p>さらに、公的使命を適切に果たすため、関係法令を遵守し、倫理を確立した適正な病院運営を行い、住民の信頼にこたえていくべく、ここに第4期中期計画を定める。</p>	<p>前文</p> <p>地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター（以下「法人」という。）は、新設型地方独立行政法人として東金市及び九十九里町（以下「設立団体」という。）において平成22年10月に設立し、千葉県の財政面をはじめとする包括的支援と千葉大学医学部・同附属病院との密接な連携のもと東千葉メディカルセンター（以下「メディカルセンター」という。）の運営を行ってきたところである。</p> <p>今般、示された第3期中期目標の期間中は、その第一に経常収支比率100%以上を達成するため、これまで蓄積した成果等を踏まえ、全ての職員が一丸となって経営改善に対する意識の徹底を図ること、第二に地域の医療需要の動向を的確に見据えたなかで、診療科の開設と病棟の開棟を計画的かつ柔軟に行い、効率的な運営を図ること、第三に団塊の世代が75歳以上となる平成37年度に向けて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築が急がれるなか、地域医療機関との役割分担を明確化し山武長生夷隅保健医療圏（以下「医療圏」という。）の中核病院としての機能を定着化させることに重点を置く。</p> <p>また、メディカルセンターには、これまで担ってきた医療を安定的かつ継続的に提供しつつ、その機能の強化を図り、医療を取り巻く環境の変化に対応した安全で質の高い医療を将来にわたり提供していくことが期待されていることを十分に認識し、その実践のなかで患者や地域住民、地域医療機関から信頼される病院として全力で地域医療を支えていくとともに、教育機関と協調し医師、看護師等の医療従事者の育成に寄与すべく、ここに第3期中期計画を定める。</p>	

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																				
<p>病院としての機能を担うこと、以上の取組に重点を置いた。</p> <p>また、メディカルセンターには、これまで担ってきた医療を安定的かつ継続的に提供しつつ、その機能の強化を図り、医療を取り巻く環境の変化に対応した安全で質の高い医療を将来にわたり提供していくことが期待されており、その実践の中で患者や地域住民、地域医療機関から信頼される病院として全力で地域医療を支えていくとともに、教育機関と協調し、<u>医師、看護師等の医療従事者の育成に寄与していくことを強く求めるものである。</u></p> <p>今後の法人の更なる発展を期し、ここに<u>第4期中期目標</u>を定める。</p> <p>第1 中期目標の期間 令和4年4月1日から令和8年3月31日までの4年間とする。</p> <p>第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1 救急医療 ヘリポートを併設する救命救急センターとして、24時間365日体制で重篤救急患者に対応し、<u>三次救急医療を提供すること。</u></p> <p>他の病院群輪番制病院との適切な役割分担のもと二次救急医療等への後方支援の充実を図るなど、<u>管外搬送率の減少に向けて地域医療機関と連携し、適切な対応を行うこと。</u></p> <p>また、救急患者や重篤紹介患者などの<u>受入れ</u>を円滑に行えるよう、<u>消防や医師会等の関係機関との連携強化を図り、救急車応需率の向上に努めること。</u></p>	<p>第1 中期計画の期間 令和4年4月1日から令和8年3月31日までの4年間とする。</p> <p>第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 救急医療 三次救急医療の役割を担い、ヘリポートを併設する救命救急センター（ICU10床、<del>HCU10床を設置</del>）として、<u>脳卒中・急性心筋梗塞・多発外傷・熱傷・急性中毒等の重篤救急患者に対して24時間365日体制で高度で専門的な医療を提供し、広域的な患者の受入れに対応する。</u></p> <p>地域医療機関との連携を強化するなかで二次救急医療等については、他の病院群輪番制病院及び夜間急病診療所（山武郡市広域行政組合）等の後方ベッドとしての役割を充実させる。</p> <p>また、救急患者や重篤紹介患者などの<u>受入れ</u>を円滑に行えるよう、地域のメディカルコントロール協議会の活用や地域医療連携室からの情報発信等を通じて、消防や医師会等の関係機関との<u>地域医療連携の強化を図り、救急車応需率の向上に努める。</u></p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="926 1654 1700 1843"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急車搬送受入患者数</td> <td>2,755人</td> <td><u>3,200人</u></td> </tr> <tr> <td>ウォークイン受入患者数</td> <td>1,880人</td> <td><u>2,800人</u></td> </tr> <tr> <td>救急車応需率</td> <td>70.9%</td> <td><u>78.0%</u></td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	救急車搬送受入患者数	2,755人	<u>3,200人</u>	ウォークイン受入患者数	1,880人	<u>2,800人</u>	救急車応需率	70.9%	<u>78.0%</u>	<p>第1 中期計画の期間 平成30年4月1日から平成34年3月31日までの4年間とする。</p> <p>第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 救急医療 三次救急医療の役割を担い、ヘリポートを併設する救命救急センター（ICU10床、HCU10床を設置）として、脳卒中・急性心筋梗塞・多発外傷・熱傷・急性中毒等の重篤救急患者に対して24時間365日体制で高度で専門的な医療を提供し広域的な患者の受入に対応する。</p> <p>地域医療機関との連携を強化するなかで二次救急医療等については、他の病院群輪番制病院及び夜間急病診療所（山武郡市広域行政組合）等の後方ベッドとしての役割を充実させる。</p> <p>また、救急患者や重篤紹介患者などの受入を円滑に行えるよう地域のメディカルコントロール協議会の活用や地域医療連携室からの情報発信等を通じて消防や医師会等の関係機関との連携強化を図る。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="1730 1608 2338 1797"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>救急車搬送受入患者数</td> <td>2,500人/年</td> </tr> <tr> <td>ウォークイン受入患者数</td> <td>2,500人/年</td> </tr> <tr> <td>救急車応需率</td> <td>78.0%</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	計 画 値	救急車搬送受入患者数	2,500人/年	ウォークイン受入患者数	2,500人/年	救急車応需率	78.0%	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																					
救急車搬送受入患者数	2,755人	<u>3,200人</u>																					
ウォークイン受入患者数	1,880人	<u>2,800人</u>																					
救急車応需率	70.9%	<u>78.0%</u>																					
事 項	計 画 値																						
救急車搬送受入患者数	2,500人/年																						
ウォークイン受入患者数	2,500人/年																						
救急車応需率	78.0%																						

第4期中期目標	第4期中期計画（案）		第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																												
<p>2 地域の中核病院として担うべき医療</p> <p>(1) 小児医療・小児救急医療 急性疾患を中心に入院治療に対応した小児医療を提供すること。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と救急専門医の協力体制のもと小児救急医療を提供すること。</p> <p>(2) 周産期医療 安心して出産できるよう周産期医療を提供すること。 また、自治体担当部局と連携し、子育てに不安を感じる産婦が安心して子育てをすることができるよう、日帰り型、宿泊型等の産後ケア事業を提供すること。</p> <p>(3) 災害医療 地域災害拠点病院として、災害時には医療救護活動の拠点としての機能を担うとともに、千葉大学医学部附属病院のDMAT（災害派遣医療チーム）との密接な関連のもとDMATの派遣など、医療救護活動を行うこと。 災害時にその機能を十分に発揮できるよう、平時においても、緊急時における連絡体制の確保、医療物資等の備蓄、災害医療訓練を行うなど、災害医療に対応可能な体制を整備すること。 また、被災後に早期に診療機能を回復できるよう、業務継続計画（BCP）を活用し、この計画の実効性を高める</p>	<table border="1" data-bbox="934 268 1703 310"> <tr> <td>三次救急搬送応需率</td> <td>—</td> <td>95.0%</td> </tr> </table> <p>2 地域の中核病院として担うべき医療</p> <p>(1) 小児医療・小児救急医療 外来治療に重点を置きつつ、急性疾患を中心に入院治療にも対応した小児医療の提供を維持する。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と救急専門医の協力体制のもと小児救急医療の提供を維持する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="934 674 1703 814"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小児入院患者数</td> <td>358人</td> <td>700人</td> </tr> <tr> <td>小児外来患者数</td> <td>5,338人</td> <td>8,000人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 周産期医療 周産期病床を設置し、正常分娩を中心に対応した周産期医療を提供する。 また、自治体担当部局と連携し、子育てに不安を感じる産婦が安心して子育てをできるよう日帰り型、宿泊型等の産後ケア事業を提供する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="934 1178 1703 1318"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数</td> <td>357件</td> <td>440件</td> </tr> <tr> <td>産後ケア事業受入数</td> <td>21件</td> <td>40件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 災害医療 地域災害拠点病院として、災害時には医療救護活動の拠点としての機能を担うとともに、千葉大学医学部附属病院のDMAT（災害派遣医療チーム）との密接な関連のもとDMATの派遣など、医療救護活動を行う。 災害時にその機能を十分に発揮できるように、平時においても、緊急時における連絡体制の確保、医療物資等の備蓄、災害医療訓練を行うなど、災害医療に対応可能な体制を整備する。 また、業務継続計画（BCP）を活用し、適正な運用を図るとともに、この計画を継続的に維持、改善していくため業務継続管理（BCM）を実施する。</p>	三次救急搬送応需率	—	95.0%	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	小児入院患者数	358人	700人	小児外来患者数	5,338人	8,000人	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	分娩件数	357件	440件	産後ケア事業受入数	21件	40件	<p>2 地域の中核病院として担うべき医療</p> <p>(1) 小児医療・小児救急医療 外来治療に重点を置きつつ、急性疾患を中心に入院治療にも対応した小児医療の提供を維持する。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と救急専門医の協力体制のもと小児救急医療の提供を維持する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1739 674 2335 764"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間外受入小児患者数</td> <td>1,200件/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 周産期医療 周産期病床を設置し、正常分娩を中心に対応した周産期医療を提供する。 また、ハイリスク分娩等については、千葉大学医学部附属病院と連携した対応を行う。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1739 1136 2335 1226"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>分娩件数</td> <td>400件/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 災害医療 地域災害拠点病院として、災害時には医療救護活動の拠点としての機能を担うとともに、千葉大学医学部附属病院のDMAT（災害派遣医療チーム）との密接な関連のもとDMATの派遣など、医療救護活動を行う。 災害時にその機能を十分に発揮できるように、平時においても、緊急時における連絡体制の確保、医療物資等の備蓄、災害医療訓練を行うなど、災害医療に対応可能な体制を整備する。 また、被災後に早期に診療機能を回復できるよう、業務継続計画（BCP）を策定し、適正な運用を図る。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p>	事 項	計 画 値	時間外受入小児患者数	1,200件/年	事 項	計 画 値	分娩件数	400件/年	
三次救急搬送応需率	—	95.0%																														
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																														
小児入院患者数	358人	700人																														
小児外来患者数	5,338人	8,000人																														
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																														
分娩件数	357件	440件																														
産後ケア事業受入数	21件	40件																														
事 項	計 画 値																															
時間外受入小児患者数	1,200件/年																															
事 項	計 画 値																															
分娩件数	400件/年																															

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																					
<p>ために業務継続管理（BCM）を実施すること。この計画について、継続的に維持し、改善していくこと。</p> <p>(4) 感染症医療 地域の医療需要に鑑みつつ、結核及びHIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染症に関する院内体制の整備に努めること。 また、<u>新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の、住民の生命、健康の安全を脅かす新たな感染症に対し、関係機関と密接に連携しながら迅速かつ適切な対応を行うこと。</u></p> <p>3 高度専門医療 (1) 4疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞及び糖尿病）への対応 ア がん</p>	<p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="926 306 1700 491"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>院内災害訓練</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>DMAT隊員の訓練・研修参加数</td> <td>—</td> <td>40人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 感染症医療 地域の医療需要を鑑みつつ、結核及び麻疹に関する院内体制を維持するとともに、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染症に関しては千葉大学医学部附属病院との連携を継続しながら、院内体制の整備について検討する。 また、<u>新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の、住民の生命、健康の安全を脅かす新たな感染症に対し、地域医療機関、医師会、自治体等と密接に連携しながら迅速かつ適切な対応を行う。</u></p> <p>3 高度専門医療 (1) 4疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）への対応 ア がん 消化器がん（食道、胃、大腸、直腸、肝、胆道、<sup>すい</sup>膵等）に</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	院内災害訓練	1回	2回	DMAT隊員の訓練・研修参加数	—	40人	<table border="1" data-bbox="1730 260 2338 403"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>災害訓練</td> <td>2回／年</td> </tr> <tr> <td>各種災害関連研修への参加</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 感染症医療 地域の医療需要を鑑みつつ、結核及び麻疹に関する院内体制を維持するとともに、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染症に関しては千葉大学医学部附属病院との連携を継続しながら、院内体制の整備について検討する。 また、<u>新型インフルエンザ等の新たな感染症の発生など住民の生命、健康の安全を脅かす健康危機事象が発生したときは、地域医療機関、医師会、自治体等と密接に連携しながら迅速かつ適切な対応を行う。</u></p> <p><del>(5) 急性期医療の効率化に必要な病棟運営 急性期医療の効率的な運営のための地域包括ケア病棟においては、患者やその家族が安心・納得して退院する環境を整備する。 地域医療連携室の相談体制を強化し、地域医療機関等との連携を密接にするため、当該機関の職員と直接に対面するなどして業務上の意思疎通を積極的に行い、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、退院支援等の積極的な取組を行う。 また、介護福祉施設等との相互連携を図るなど、病院の機能に応じたネットワークの構築について検討する。</del></p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="1730 1482 2338 1625"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>70.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 高度専門医療 (1) 4疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病）への対応 ① がん 消化器がん（食道・胃・大腸・直腸・肝・胆道・膵等）に</p>	事 項	計 画 値	災害訓練	2回／年	各種災害関連研修への参加	20人	事 項	計 画 値	紹介率	50.0%	逆紹介率	70.0%	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																						
院内災害訓練	1回	2回																						
DMAT隊員の訓練・研修参加数	—	40人																						
事 項	計 画 値																							
災害訓練	2回／年																							
各種災害関連研修への参加	20人																							
事 項	計 画 値																							
紹介率	50.0%																							
逆紹介率	70.0%																							

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問															
<p>地域におけるがん診療の拠点的機能を有する病院として、消化器がん（食道、胃、大腸、直腸、肝、胆道、膵等に発生するがん）に対応した専門医療を提供すること。</p> <p>また、がん診療に対する医療従事者の充実や育成に努めること。</p> <p>イ 脳卒中 脳卒中等の脳血管疾患に対応した専門医療を24時間365日体制で提供すること。</p> <p>また、地域における脳血管疾患診療を牽引し、高度で専門性の高い医療を提供すること。</p> <p>ウ 急性心筋梗塞 急性心筋梗塞に対応した専門医療を24時間365日体制で提供すること。</p> <p>エ 糖尿病 糖尿病については、急性増悪時治療を中心に提供すること。</p> <p>また、高齢化の進展及び生活習慣の変化に伴い、糖尿病患者が増大するものと考えられていることから、地域医療機関との役割分担のもと専門医療を提供するとともに、予防に向けた取組を行い、地域住民の健康維持や健康寿命の延伸などに寄与すること。</p>	<p>対応し、病態に応じて、内視鏡治療、外科手術、化学療法及び緩和ケア医療を提供するとともに、放射線治療を必要とする場合は必要に応じて千葉大学医学部附属病院等と連携して治療を行う。</p> <p>がん検診の精密検査については、上記に加え、肺がん、子宮がん及び乳がんについても対応する。</p> <p>また、がん診療に対する医療従事者の充実や育成に努める。</p> <p>イ 脳卒中 脳卒中等の脳血管疾患については、24時間365日体制で迅速な診断、治療をはじめ、特に増加傾向にある脳梗塞患者に対するt-P A（血栓溶解薬）の急性期静脈内投与や血行再建術等の治療を行う。</p> <p>また、急性期医療に重点を置くため、地域医療機関と連携し回復期の患者の受入先を確保する。</p> <p>ウ 急性心筋梗塞 急性心筋梗塞については、24時間365日体制で冠動脈カテーテル療法をはじめとする各種治療法による急性期医療を中心に提供する。</p> <p>エ 糖尿病 糖尿病については、<u>症状の悪化に伴い救急搬送された患者に対応した急性増悪時治療を中心に提供する。</u></p> <p><u>多職種連携によるチーム医療を実践し、コントロール困難症例や妊娠合併例など専門性を要する症例に対する診療を提供する。</u></p> <p>また、急性期医療に重点を置くため、維持透析療法が必要な患者については地域医療機関と連携し受入先を確保する。</p> <p>なお、予防に向けた取組として、糖尿病教室を毎月開催し、地域住民の健康維持や健康寿命の延伸などに貢献する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="926 1606 1700 1839"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消化器悪性腫瘍手術件数</td> <td>105件</td> <td>130件</td> </tr> <tr> <td>t-P A療法件数</td> <td>21件</td> <td>30件</td> </tr> <tr> <td>冠動脈形成術（PCI）</td> <td>172件</td> <td>180件</td> </tr> <tr> <td>血液浄化（HD）件数</td> <td>66件</td> <td>140件</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	消化器悪性腫瘍手術件数	105件	130件	t-P A療法件数	21件	30件	冠動脈形成術（PCI）	172件	180件	血液浄化（HD）件数	66件	140件	<p>対応し、病態に応じて、内視鏡治療、外科手術、化学療法及び緩和ケア医療を提供するとともに、放射線治療を必要とする場合は必要に応じて千葉大学医学部附属病院等と連携して治療を行う。</p> <p>がん検診の精密検査については、上記に加え、肺がん、子宮がん及び乳がんについても対応する。</p> <p>また、がん診療に対する医療従事者の充実や育成に努める。</p> <p>② 脳卒中 脳卒中等の脳血管疾患については、24時間365日体制で迅速な診断、治療をはじめ、特に増加傾向にある脳梗塞患者に対するt-P A（血栓溶解薬）の急性期静脈内投与や血行再建術等の治療を行う。</p> <p>また、急性期医療に重点を置くため、地域医療機関と連携し回復期の患者の受入先を確保する。</p> <p>③ 急性心筋梗塞 急性心筋梗塞については、24時間365日体制で冠動脈カテーテル療法をはじめとする各種治療法による急性期医療を中心に提供する。</p> <p>④ 糖尿病 糖尿病については、糖尿病性腎症等の合併症を有する患者等で症状の悪化に伴い救急搬送された患者に対応した急性増悪時治療を提供するとともに、糖尿病性腎症患者に対する透析導入について対応する。</p> <p>食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせた教育入院プログラムを作成し、チーム医療による糖尿病コントロール、合併症予防に対応した専門医療を提供する。</p> <p>また、急性期医療に重点を置くため、維持透析療法が必要な患者については地域医療機関と連携し受入先を確保する。</p> <p>なお、予防に向けた取組として、糖尿病教室を毎月開催し、地域住民の健康維持や健康寿命の延伸などに貢献する。</p>	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																
消化器悪性腫瘍手術件数	105件	130件																
t-P A療法件数	21件	30件																
冠動脈形成術（PCI）	172件	180件																
血液浄化（HD）件数	66件	140件																

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																					
<p>(2) 高度で専門性の高い医療</p> <p>ア 高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、多くの診療科を有する病院として、外来については紹介や専門外来に<u>重点</u>を置き、地域の中核病院として高度な総合医療を提供すること。</p> <p>イ チーム医療の推進 医療の高度化及び複雑化に対応し、<u>病院の総合力</u>によって患者中心で質の高い医療を提供できるよう、各診療科と各職種が協働したチーム医療の推進を図ること。</p> <p>ウ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応し、必要に応じて病院機能の見直しを行うなど高度専門医療の充実に努めること。</p> <p>4 安全・安心で信頼される医療</p> <p>(1) 医療安全対策の徹底</p> <p>ア 医療安全対策の徹底 患者、住民に信頼される良質な医療を提供するため、医療安全対策を徹底すること。 また、ヒヤリ・ハット事例の報告及びその防止対策を医療安全管理委員会を通じて周知し、定期的に研修を行</p>	<p>(2) 高度で専門性の高い医療</p> <p>ア 高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、各診療科の体制を整備し、外来診療については地域医療機関との役割分担のもと紹介外来や専門外来を中心に行うことで、地域の中核病院として高度な総合医療を提供する。</p> <p>イ チーム医療の推進 <u>医療の高度化及び複雑化に対応し、病院の総合力によって患者中心で質の高い医療を提供できるように、感染制御チーム、栄養サポートチーム等のチーム医療体制を推進する。</u></p> <p>ウ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応するため、必要に応じて診療科の再編や病院機能の充実又は見直しを行い、より高度な専門医療を提供する。 また、法律等に基づく指定医療機関の指定や各種学会による認定施設の認定を維持するとともに、<u>新規の指定及び認定を目指す。</u></p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="926 1203 1715 1528"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MRI件数</td> <td>7,711件</td> <td>8,500件</td> </tr> <tr> <td>CT件数</td> <td>15,787件</td> <td>16,500件</td> </tr> <tr> <td>IVR件数</td> <td>166件</td> <td>180件</td> </tr> <tr> <td>手術全身麻酔件数</td> <td>1,306件</td> <td>1,500件</td> </tr> <tr> <td>栄養サポートチーム介入件数</td> <td>77件</td> <td>200件</td> </tr> <tr> <td>指定医療機関及び認定施設数</td> <td>41件</td> <td>45件</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 安全・安心で信頼される医療</p> <p>(1) 医療安全対策の徹底</p> <p>ア 医療安全対策の徹底 医療安全管理委員会を活用し、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、インシデント・アクシデント（医療事故）等の医療安全上の問題点については情報の収集、分析及び結果の検証を行うとともに、それらを公表する。</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	MRI件数	7,711件	8,500件	CT件数	15,787件	16,500件	IVR件数	166件	180件	手術全身麻酔件数	1,306件	1,500件	栄養サポートチーム介入件数	77件	200件	指定医療機関及び認定施設数	41件	45件	<p>(2) 高度で専門性の高い医療</p> <p>① 高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、各診療科の体制を整備し、外来診療については地域医療機関との役割分担のもと紹介外来や専門外来を中心に行うことで、地域の中核病院として高度な総合医療を提供する。</p> <p>② チーム医療の推進 それぞれの専門性をもつ医療従事者が、目的と情報を共有し、互いに連携しながら患者本位の医療を提供することを目指し、救急部門と各診療科の連携による救急医療の提供をはじめ、NST（栄養サポートチーム）、緩和ケア、早期リハビリ等の分野におけるチーム医療体制を整備する。</p> <p>③ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応するため、必要に応じて診療科の再編や病院機能の充実又は見直しを行い、より高度な専門医療を提供する。 また、法律等に基づく指定医療機関の指定や各種学会による認定施設の認定を維持する。</p> <p>4 安全・安心で信頼される医療</p> <p>(1) 医療安全対策の徹底</p> <p>① 医療安全対策の徹底 医療安全管理委員会を活用し、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、インシデント・アクシデント（医療事故）等の医療安全上の問題点については情報の収集、分析及び結果の検証を行うとともに、それらを公表する。</p>	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																						
MRI件数	7,711件	8,500件																						
CT件数	15,787件	16,500件																						
IVR件数	166件	180件																						
手術全身麻酔件数	1,306件	1,500件																						
栄養サポートチーム介入件数	77件	200件																						
指定医療機関及び認定施設数	41件	45件																						

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																									
<p>うなど、医療安全に対する意識の向上を図ること。</p> <p>イ 院内感染防止対策の徹底 院内感染防止に関する教育、訓練及び啓発を徹底するとともに、問題点を把握し、改善策を講ずるなど院内感染防止対策を徹底すること。</p> <p>(2) 患者の視点に立った医療の実践 患者の視点に立った医療の実践を図り、インフォームド・コンセント（患者やその家族が、自ら受ける治療の内容を納得し、自分に合った治療法を選択できるよう十分な説明を受けた上で同意することをいう。）を徹底すること。 患者やその家族からの意見、要望等については最大限の配慮をもって対応するとともに、その内容の検証を行い、提供する医療サービスの向上を図ること。</p>	<p>また、医療安全管理マニュアル等の各種マニュアルを適宜見直すとともに、職員を対象とした医療安全研修を実施し、医療安全に対する共通理解と知識の向上を図る。</p> <p>イ 院内感染防止対策の徹底 感染管理委員会を活用し、問題点の把握、それらに対する改善策を講ずるなど、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、院内感染防止に関する教育、訓練及び啓発を行い、医師をはじめとした医療スタッフの知識の向上を図る。 また、院内感染防止に関するマニュアルを適宜見直すとともに、院内感染が発生した場合はマニュアルに基づき適切に対処する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 940 1700 1213"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インシデントに対する アクシデント割合</td> <td>1.66%</td> <td>1.0%以下</td> </tr> <tr> <td>ICTラウンド数</td> <td>50回</td> <td>50回以上</td> </tr> <tr> <td>医療安全職員研修</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>感染対策職員研修</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 患者の視点に立った医療の実践 医療の中心は患者であるという認識のもと患者やその家族が自ら受ける治療の内容に納得し、治療及び検査の選択についてその意思を尊重するため、インフォームド・コンセントを徹底する。 また、患者やその家族からの意見、要望等については、患者サービス向上委員会での内容等を検証し、提供する医療サービスを向上させる。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 1623 1700 1812"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査（医師の症 状・治療内容等の説明、満 足・やや満足割合）</td> <td>91.6%</td> <td>92.0%以上</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	インシデントに対する アクシデント割合	1.66%	1.0%以下	ICTラウンド数	50回	50回以上	医療安全職員研修	2回	2回	感染対策職員研修	2回	2回	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	患者満足度調査（医師の症 状・治療内容等の説明、満 足・やや満足割合）	91.6%	92.0%以上	<p>また、医療安全管理マニュアル等の各種マニュアルを適宜見直すとともに、職員を対象とした医療安全研修を実施し、医療安全に対する共通理解と知識の向上を図る。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 441 2338 535"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療安全職員研修回数</td> <td>2回/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 院内感染防止対策の徹底 感染管理委員会を活用し、問題点の把握、それらに対する改善策を講ずるなど、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、院内感染防止に関する教育、訓練及び啓発を行い、医師をはじめとした医療スタッフの知識の向上を図る。 また、院内感染防止に関するマニュアルを適宜見直すとともに、院内感染が発生した場合はマニュアルに基づき適切に対処する。</p> <p>(2) 患者の視点に立った医療の実践 医療の中心は患者であるという認識のもと患者やその家族が自ら受ける治療の内容に納得し、治療及び検査の選択についてその意思を尊重するため、インフォームド・コンセントを徹底する。 また、患者やその家族からの意見、要望等については、患者サービス向上委員会での内容等を検証し、提供する医療サービスを向上させる。</p>	事 項	計 画 値	医療安全職員研修回数	2回/年	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																										
インシデントに対する アクシデント割合	1.66%	1.0%以下																										
ICTラウンド数	50回	50回以上																										
医療安全職員研修	2回	2回																										
感染対策職員研修	2回	2回																										
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																										
患者満足度調査（医師の症 状・治療内容等の説明、満 足・やや満足割合）	91.6%	92.0%以上																										
事 項	計 画 値																											
医療安全職員研修回数	2回/年																											

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問													
<p>(3) 医療の標準化と診療情報の分析</p> <p>客観的な根拠に基づく最適な医療を選択し、質の高い医療を提供するため、EBM（科学的な根拠に基づく医療）を推進し、クリニカルパス（入院患者に対する治療の計画を示した日程表）の活用を図ること。</p> <p>また、DPC（診断群分類別包括評価）の対象病院として、医療の標準化と質の向上を図るとともに、診療データの分析及び活用を図ること。</p> <p>5 患者・住民サービスの向上</p> <p>(1) 利用しやすい病院づくり</p> <p>患者や来院者が快適に過ごせるよう、院内環境の整備を図るとともに、高齢者や障害者も安心して医療を受けられる体制を整備すること。</p> <p><u>診療科の開設や病棟の開棟に伴う診療情報等を広報紙やホームページにおいてリアルタイムに情報提供すること。</u></p> <p>また、患者や来院者を対象とした満足度調査を行い、その結果をもとに患者サービスの向上を図るとともに、総合受付や地域医療連携室等において相談体制の一層の充実を図ること。</p>	<p>(3) 医療の標準化と診療情報の分析</p> <p>客観的な根拠に基づく最適な医療を選択し、質の高い医療の提供及び患者の負担軽減を図るため、EBM（科学的な根拠に基づく医療）を推進し、学会の診療ガイドライン等に基づいたクリニカルパスを積極的に活用する。</p> <p>また、DPC（診断群分類別包括評価）の対象病院として、医療の標準化と質の向上を図るとともに、診療データの分析及び活用を行う。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 663 1700 848"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリニカルパス適用件数</td> <td>1,575件</td> <td>1,800件</td> </tr> <tr> <td>退院サマリー記載率 (退院後14日以内)</td> <td>98.5%</td> <td>98.5%以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 患者・住民サービスの向上</p> <p>(1) 利用しやすい病院づくり</p> <p>患者や来院者が快適に過ごせるよう、患者のプライバシーに配慮した院内環境の整備とアメニティ整備を行うとともに、出入口に車いすを配置するなど高齢者や障害者が安心して医療を受けられる体制を整備する。</p> <p><u>広報紙の発行やホームページの活用により、診療科の開設や病棟の開棟に伴う診療情報等をリアルタイムに情報提供する。</u></p> <p>また、患者や来院者等を対象とした意見箱の設置及び患者満足度調査の実施により、意見及び要望を収集し、その結果を患者サービス向上委員会で検証するなどして患者サービスを向上させるとともに、総合受付や地域医療連携室等において相談体制を一層充実する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	クリニカルパス適用件数	1,575件	1,800件	退院サマリー記載率 (退院後14日以内)	98.5%	98.5%以上	<p>(3) 医療の標準化と診療情報の分析</p> <p>客観的な根拠に基づく最適な医療を選択し質の高い医療を提供するため、EBM（科学的な根拠に基づく医療）を推進し、学会の診療ガイドライン等に基づいたクリニカルパスを積極的に活用する。</p> <p>また、DPC（診断群分類別包括評価）の対象病院として、医療の標準化と質の向上を図るとともに、診療データの分析・活用を行う。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 663 2332 806"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10症例以上に適用した クリニカルパス数</td> <td>25件/年</td> </tr> </tbody> </table> <p><del>(4) 法令・行動規範の遵守（コンプライアンス）</del></p> <p><del>——公的使命を適切に果たすため、医療法（昭和23年法律第205号）をはじめ、個人情報保護や情報公開を含めた関係法令を遵守するとともに、住民からの信頼を確保するために各種規程を整備し、適切に運用する。</del></p> <p><del>——また、情報セキュリティ対策を徹底し、適切な情報管理を行う。</del></p> <p>5 患者・住民サービスの向上</p> <p>(1) 利用しやすい病院づくり</p> <p>患者や来院者が快適に過ごせるように患者のプライバシーに配慮した院内環境の整備とアメニティ整備を行うとともに、出入口に車いすを配置するなど高齢者や障害者が安心して医療を受けられる体制を整備する。</p> <p>また、患者や来院者等を対象とした満足度調査の実施により、意見・要望を収集し、その結果を患者サービス向上委員会で検証するなどして患者サービスを向上させるとともに、総合受付や地域医療連携室等において相談体制を一層充実する。</p>	事 項	計 画 値	10症例以上に適用した クリニカルパス数	25件/年	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値														
クリニカルパス適用件数	1,575件	1,800件														
退院サマリー記載率 (退院後14日以内)	98.5%	98.5%以上														
事 項	計 画 値															
10症例以上に適用した クリニカルパス数	25件/年															

第4期中期目標	第4期中期計画（案）			第3期中期計画		評価委員ご意見・ご質問								
<p>(2) 患者や来院者の待ち時間への配慮 患者や来院者の外来診療、会計等の際に長時間の待ち時間が発生しないよう必要な取組を行うこと。</p> <p>(3) 患者や来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮した取組を行うこと。</p> <p>(4) 住民への保健医療情報の提供 医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、保健医療情報の提供を行うこと。 特に、地域住民の健康意識の醸成を図るため、公開講座の開催等を通じて、積極的に保健医療情報の発信や普及啓発を行うこと。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホームページ閲覧数</td> <td>705,210件</td> <td>800,000件</td> </tr> <tr> <td>住民からの意見・要望の検証</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	ホームページ閲覧数	705,210件	800,000件	住民からの意見・要望の検証	6回	6回			<p>(2) 患者の待ち時間への配慮 外来診療、会計等の待ち時間に配慮し、医師、看護師等の医療従事者と事務職員との連携強化及び役割分担の明確化などにより窓口業務を効率化する。</p> <p>(3) 患者・来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮し、送迎バスの導入や院内掲示・案内等をよりわかりやすく改善する。</p> <p>(4) 住民への保健医療情報の提供 地域医療支援病院として、医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、住民対象の公開講座の定期開催やホームページの活用等により保健医療情報を発信し、住民の医療や健康に対する意識の啓発を行う。</p> <p>(5) 広報活動の充実 ホームページの活用や広報紙の発行により、外来案内、入院案内、診療科の開設状況、病棟の開棟などの診療情報等をリア</p>	
	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値											
	ホームページ閲覧数	705,210件	800,000件											
	住民からの意見・要望の検証	6回	6回											
	<p>(2) 患者や来院者の待ち時間への配慮 外来診療、会計等の待ち時間に配慮し、医師、看護師等の医療従事者と事務職員との連携強化及び役割分担の明確化などにより窓口業務を効率化する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査（外来診療待ち時間、30分未満割合）</td> <td>36.2%</td> <td>38.0%以上</td> </tr> <tr> <td>患者満足度調査（会計待ち時間、10分未満割合）</td> <td>28.2%</td> <td>35.0%以上</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	患者満足度調査（外来診療待ち時間、30分未満割合）	36.2%	38.0%以上	患者満足度調査（会計待ち時間、10分未満割合）	28.2%	35.0%以上				
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値												
患者満足度調査（外来診療待ち時間、30分未満割合）	36.2%	38.0%以上												
患者満足度調査（会計待ち時間、10分未満割合）	28.2%	35.0%以上												
<p>(3) 患者や来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮し、送迎バスの運行維持や院内掲示及び案内等をよりわかりやすく改善する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>送迎バス利用者数</td> <td>953人</td> <td>1,500人</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	送迎バス利用者数	953人	1,500人								
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値												
送迎バス利用者数	953人	1,500人												
<p>(4) 住民への保健医療情報の提供 地域医療支援病院として、医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、住民対象の公開講座の定期開催やホームページの活用等により保健医療情報を発信し、住民の医療や健康に対する意識の啓発を行う。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開講座</td> <td>2回</td> <td>10回</td> </tr> <tr> <td>糖尿病教室</td> <td>3回</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	公開講座	2回	10回	糖尿病教室	3回	12回					
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値												
公開講座	2回	10回												
糖尿病教室	3回	12回												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公開講座開催回数</td> <td>10回/年</td> </tr> <tr> <td>糖尿病教室開催回数</td> <td>12回/年</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	計 画 値	公開講座開催回数	10回/年	糖尿病教室開催回数	12回/年								
事 項	計 画 値													
公開講座開催回数	10回/年													
糖尿病教室開催回数	12回/年													

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																							
<p>(5) 職員の接遇向上</p> <p>病院職員の接遇は、患者や来院者に対する印象を大きく左右するものであることから、職員及び外部委託による派遣職員の接遇研修を定期的に行うものとし、職員一人ひとりが接遇の重要性を認識し、思いやりと気配りあふれる対応を心掛けること。</p> <p>6 地域医療への貢献</p> <p>(1) 地域医療機関等との連携推進</p> <p>ア 地域包括ケアシステムを構成する組織としての取組</p> <p>自治体による地域包括ケアシステムの構築を視野に、急性期医療を核とした地域の中核病院としての役割を果たすため、地域医療機関や医師会、そして介護福祉施設等との相互連携を図り、地域の医療資源を有効に活用することで、患者が急性期から回復期まで切れ目のない医療を受けられるよう院内体制を整備すること。</p>	<p>(5) 職員の接遇向上</p> <p><u>職員一人ひとりが接遇の重要性を認識し、思いやりと気配りがあふれ、心落ち着く対応の実現に向けて、接遇研修を定期的に行う。</u></p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 808 1700 995"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>患者満足度調査（職員の接遇、満足・やや満足割合）</td> <td>—</td> <td>90.0%以上</td> </tr> <tr> <td>全職員向け接遇研修</td> <td>実施なし</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 地域医療への貢献</p> <p>(1) 地域医療機関等との連携推進</p> <p>ア 地域包括ケアシステムを構成する組織としての取組</p> <p><u>地域医療連携室の活動を促進し、紹介された患者の受入れと患者に適した地域医療機関等への逆紹介を推進するため、職員が地域医療機関などを積極的に訪問等し、信頼関係を構築する。</u></p> <p><u>また、住まい、医療、介護、予防及び生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの中で、急性期医療を核とした地域の中核病院としての役割を果たす。</u></p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	患者満足度調査（職員の接遇、満足・やや満足割合）	—	90.0%以上	全職員向け接遇研修	実施なし	2回	<p><del>ルタイムに提供する。</del></p> <p><del>また、設立団体の広報等を積極的に活用し、幅広い広報活動を展開する。</del></p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 438 2332 535"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報紙発行回数</td> <td>4回/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 職員の接遇向上</p> <p>患者や来院者への接遇がメディカルセンターに対する印象を大きく左右することを職員一人ひとりが認識し、思いやりと気配りがあふれ、心落ち着く対応の実現に向けて、職員及び外部委託による派遣職員に対する接遇研修を定期的に行う。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 852 2332 995"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全職員向け接遇研修開催回数</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>職種別接遇研修開催回数</td> <td>4回/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>6 地域医療への貢献</p> <p>(1) 地域医療機関等との連携推進</p> <p>① 地域包括ケアシステムを構成する組織としての取組</p> <p>自治体による地域包括ケアシステムの構築を視野に、急性期医療を核とした地域の中核病院としての役割を果たすため、紹介された患者の受入と患者に適した地域医療機関等への逆紹介を推進するとともに、地域医療連携室の活動の活性化や千葉県が推進する循環型地域医療連携システム（地域医療連携パス）の活用を図ることで、患者が急性期から回復まで切れ目のない医療を受けられる院内体制を整備する。</p> <p>また、オープンカンファレンス（地域医療機関等が参加する研修及び研究会）を開催し、各診療科の医師と地域医療機関等の医師が顔の見える連携を図るとともに、職員が地域医療機関等を積極的に訪問等し、地域医療機関等との信頼関係を構築する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 1761 2332 1854"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域医療連携室の訪問施設数</td> <td>100件/年</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	計 画 値	広報紙発行回数	4回/年	事 項	計 画 値	全職員向け接遇研修開催回数	2回/年	職種別接遇研修開催回数	4回/年	事 項	計 画 値	地域医療連携室の訪問施設数	100件/年	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																								
患者満足度調査（職員の接遇、満足・やや満足割合）	—	90.0%以上																								
全職員向け接遇研修	実施なし	2回																								
事 項	計 画 値																									
広報紙発行回数	4回/年																									
事 項	計 画 値																									
全職員向け接遇研修開催回数	2回/年																									
職種別接遇研修開催回数	4回/年																									
事 項	計 画 値																									
地域医療連携室の訪問施設数	100件/年																									

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																									
<p>イ 地域医療支援病院としての取組</p> <p>地域医療支援病院として、地域医療連携室を中心に、かかりつけ医をはじめとした地域医療機関との連携強化を図り、紹介患者の<u>受入れ</u>や患者に適した医療機関への逆紹介を行い、地域完結型医療を推進すること。</p> <p>高度医療機器の共同利用についても、その促進を図ること。</p> <p>また、地域の医療従事者に対する研修会の充実を図るほか、在宅医療への橋渡しを行うなど、地域医療支援病院としての役割を果たすこと。</p> <p>ウ 医療圏の中核病院としての機能の定着化</p> <p>病床機能報告制度等による機能分化の進展を視野に、千葉県が策定する地域医療構想との整合を図りながら、地域医療機関との役割分担を明確化し、<u>医療圏の中核病院としての機能を定着させること。</u></p> <p>(2) 保健福祉行政等との協力</p> <p>保健福祉、救急搬送を担う自治体担当部局や医師会との協力及び連携を図り、地域医療機関との役割分担を明確にした上で、乳幼児健診やがん検診等に係る精密検査を実施すること。</p> <p>特に、設立団体が行う保健福祉関連施策には、担当部局との連携を図りつつ、<u>積極的に協力すること。</u></p>	<p>イ 地域医療支援病院としての取組</p> <p>地域医療支援病院として、<u>第一線の地域医療を担うかかりつけ医等を支援するため、紹介患者に対する医療の提供及び患者に適した医療機関への逆紹介、高度医療機器の共同利用、地域の医療従事者に対する研修等を実施する。</u></p> <p>ウ 医療圏の中核病院としての機能の定着化</p> <p>病床機能報告制度等による機能分化の進展を視野に、千葉県が策定する地域医療構想との整合を図りながら、地域医療機関との役割分担を明確化し、<u>医療圏の中核病院としての機能を定着化させる。</u></p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 1129 1700 1367"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域医療連携室の施設訪問等</td> <td>7件</td> <td>100件</td> </tr> <tr> <td>紹介率</td> <td>68.24%</td> <td>70.0%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>86.10%</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td>病診連携の取組（会議・研修等）</td> <td>実施なし</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 保健福祉行政等との協力</p> <p>保健福祉、救急搬送を担う自治体担当部局や医師会との連携を図り、地域医療機関との役割分担を明確にした上で、乳幼児健診やがん検診等に係る精密検査を実施する。</p> <p>特に、設立団体が行う保健福祉関連施策には、担当部局との連携を図りつつ、<u>積極的に協力する。</u></p> <p>また、消防と連携し救急救命士や救急隊員の教育を行う。</p> <p>医師会については、その活動に積極的に参加し情報交換を適宜行うなど必要な協力連携を図る。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	地域医療連携室の施設訪問等	7件	100件	紹介率	68.24%	70.0%	逆紹介率	86.10%	90.0%	病診連携の取組（会議・研修等）	実施なし	4回	<p>② 地域医療支援病院としての取組</p> <p>地域医療支援病院として、地域医療連携室を中心に、かかりつけ医をはじめとした地域医療機関との連携強化を図り、紹介患者の受入や患者に適した医療機関への逆紹介を行い、地域完結型医療を推進する。</p> <p>高度医療機器の共同利用を促進する。</p> <p>また、地域の医療従事者に対する研修会の充実を図るほか、在宅医療への橋渡しを行うなど、地域医療支援病院としての役割を果たす。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 709 2332 852"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率（再掲）</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率（再掲）</td> <td>70.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 医療圏の中核病院としての機能の定着化</p> <p>病床機能報告制度等による機能分化の進展を視野に、千葉県が策定する地域医療構想との整合を図りながら、地域医療機関との役割分担を明確化し医療圏の中核病院としての機能を定着化させる。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 1121 2332 1220"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病診連携の取組（会議等）</td> <td>4回／年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 保健福祉行政等との協力</p> <p>保健福祉、救急搬送を担う自治体担当部局や医師会との連携を図り、地域医療機関との役割分担を明確にした上で、乳幼児健診やがん検診等に係る精密検査を実施する。</p> <p>特に、設立団体が行う保健福祉関連施策には、担当部局との連携を図りつつ積極的に協力する。</p> <p>また、消防と連携し救急救命士や救急隊員の教育を行う。</p> <p>医師会については、その活動に積極的に参加し情報交換を適宜行うなど必要な協力連携を図る。</p>	事 項	計 画 値	紹介率（再掲）	50.0%	逆紹介率（再掲）	70.0%	事 項	計 画 値	病診連携の取組（会議等）	4回／年	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																										
地域医療連携室の施設訪問等	7件	100件																										
紹介率	68.24%	70.0%																										
逆紹介率	86.10%	90.0%																										
病診連携の取組（会議・研修等）	実施なし	4回																										
事 項	計 画 値																											
紹介率（再掲）	50.0%																											
逆紹介率（再掲）	70.0%																											
事 項	計 画 値																											
病診連携の取組（会議等）	4回／年																											

第4期中期目標	第4期中期計画（案）				第3期中期計画					評価委員ご意見・ご質問									
<p>(3) 疾病予防の取組</p> <p>予防医療の一環として、インフルエンザワクチン等の予防接種を実施すること。</p> <p>また、疾病予防や生活習慣病の早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、予防医療の充実に協力すること。</p> <p>7 メディカルセンターの段階的な診療科の開設と病棟の開棟</p> <p>急速に進む人口減少や高齢化等により、地域の医療需要も大きく変化することが予想されることから、メディカルセンターの段階的な診療科の開設と病棟の開棟については、地域の医療需要の動向を的確に見据え、医療従事者の確保と病院経営の効率性及び安定性の両面を考慮して、計画的かつ柔軟に行うこと。</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																
	産後ケア事業受入数（再掲）	21件	40件																
	救急救命士研修の受入	36人	60人																
	<p>(3) 疾病予防の取組</p> <p>予防医療の一環として、予防接種については、インフルエンザワクチン等各種ワクチンの個別接種を行う。</p> <p>また、疾病予防や生活習慣病に対する早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、予防医療の充実に協力する。</p> <p>＜関連する数値目標＞</p> <table border="1" data-bbox="926 764 1703 865"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予防接種実施件数</td> <td>3,793件</td> <td>4,000件</td> </tr> </tbody> </table>				事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	予防接種実施件数	3,793件	4,000件									
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																	
予防接種実施件数	3,793件	4,000件																	
<p>7 メディカルセンターの段階的な診療科の開設と病棟の開棟</p> <p>当初予定していた残りの2診療科（泌尿器科、眼科）の開設と病棟の開棟については、<u>病院機能における必要性や地域の医療需要の動向を的確に見据え、医療従事者の確保と病院経営の効率性及び安定性の両面を考慮しながら、慎重に検討のうえ、計画的に行う。</u></p> <p>また、<u>他の診療科病棟への転換などが検討されていた未開棟の小児科病棟については、一部を脳卒中専門病棟（SCU）として開棟しているが、未開棟部分については、引き続きその有効活用について検討していく。</u></p> <p>＜関連する数値目標＞</p> <table border="1" data-bbox="926 1402 1703 1845"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療科</td> <td>総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科</td> <td>総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科</td> <td>総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科</td> <td>総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科</td> </tr> </tbody> </table>					令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	診療科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科						
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度															
診療科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科	総合診療科、消化器内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌内科、小児科															
<p>7 メディカルセンターの段階的な診療科の開設と病棟の開棟</p> <p>メディカルセンターの診療科の開設と病棟の開棟は、医師、看護師等の医療従事者の確保、医療需要の動向への対応、組織力の段階的な強化、病院経営の効率性・安定性等を考慮し、以下のとおり計画的に行う予定である。</p> <p>ただし、当初開設を予定していた3診療科（泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科）については、病院機能における必要性や地域の医療需要、医療従事者の確保の状況及び収益性等を十分に考慮しながら、慎重に検討していく。</p> <p>また、小児科病棟（27床）については、地域の医療需要などを慎重に見極めながら、他の診療科病棟への転換など、その有効活用について検討していく。</p> <p>＜関連する数値目標＞</p> <table border="1" data-bbox="1727 1482 2516 1845"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>平成32年度</th> <th>平成33年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療科</td> <td>総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌</td> <td>総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌</td> <td>総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌</td> <td>総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌</td> </tr> </tbody> </table>					平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	診療科	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌						
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度															
診療科	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌	総合診療科、消化器内科、神経内科、呼吸器内科、循環器内科、代謝・内分泌															

第4期中期目標	第4期中期計画(案)				第3期中期計画				評価委員ご意見・ご質問		
	(診療 科数)	科、外科、 心臓血管外 科、整形外 科、脳神経 外科、形成 外科、皮膚 科、産婦人 科、耳鼻咽 喉科、リハ ビリテーシ ョン科、放 射線科、麻 酔科、精神 科、歯科口 腔外科、救 急科・集中 治療部、 <u>病 理診断科</u>	科、外科、 心臓血管外 科、整形外 科、脳神経 外科、形成 外科、皮膚 科、産婦人 科、耳鼻咽 喉科、リハ ビリテーシ ョン科、放 射線科、麻 酔科、精神 科、歯科口 腔外科、救 急科・集中 治療部、 <u>病 理診断科</u>	科、外科、 心臓血管外 科、整形外 科、脳神経 外科、形成 外科、皮膚 科、産婦人 科、耳鼻咽 喉科、リハ ビリテーシ ョン科、放 射線科、麻 酔科、精神 科、歯科口 腔外科、救 急科・集中 治療部、 <u>病 理診断科</u>	科、外科、 心臓血管外 科、整形外 科、脳神経 外科、形成 外科、皮膚 科、産婦人 科、耳鼻咽 喉科、リハ ビリテーシ ョン科、放 射線科、麻 酔科、精神 科、歯科口 腔外科、救 急科・集中 治療部、 <u>病 理診断科</u>	(診療 科数)	泌内科、小 児科、外 科、心臓血 管外科、整 形外科、脳 神経外科、 形成外科、 皮膚科、産 婦人科、リ ハビリテー ション科、 放射線科、 麻酔科、精 神科、歯科 口腔外科、 救急科・集 中治療部	泌内科、小 児科、外 科、心臓血 管外科、整 形外科、脳 神経外科、 形成外科、 皮膚科、産 婦人科、リ ハビリテー ション科、 放射線科、 麻酔科、精 神科、歯科 口腔外科、 救急科・集 中治療部	泌内科、小 児科、外 科、心臓血 管外科、整 形外科、脳 神経外科、 形成外科、 皮膚科、産 婦人科、リ ハビリテー ション科、 放射線科、 麻酔科、精 神科、歯科 口腔外科、 救急科・集 中治療部	泌内科、小 児科、外 科、心臓血 管外科、整 形外科、脳 神経外科、 形成外科、 皮膚科、産 婦人科、リ ハビリテー ション科、 放射線科、 麻酔科、精 神科、歯科 口腔外科、 救急科・集 中治療部	
	稼働病床	250床	277床	285床	301床	開設病床	255床	263床	275床	287床	
	(一般 病棟)	5病棟 223床	6病棟 247床	7病棟 255床	7病棟 271床	(稼働)	253床	261床	273床	285床	
	(救命救急 センター)	ICU 8床 HCU 10床	ICU 8床 HCU 10床	ICU 8床 HCU 10床	ICU 8床 HCU 10床	(一般 病棟)	6病棟 193床	6病棟 201床	7病棟 213床	7病棟 225床	
	(脳卒中 専門病棟)	SCU 9床	SCU 12床	SCU 12床	SCU 12床	(稼働)	(193床)	(201床)	(213床)	(225床)	
						(地域包括 ケア病棟)	1病棟 42床	1病棟 42床	1病棟 42床	1病棟 42床	
						(稼働)	(42床)	(42床)	(42床)	(42床)	
						(救命救急 センター)	ICU 10床 HCU 10床	ICU 10床 HCU 10床	ICU 10床 HCU 10床	ICU 10床 HCU 10床	
						(稼働)	(ICU 8床) (HCU 10床)	(ICU 8床) (HCU 10床)	(ICU 8床) (HCU 10床)	(ICU 8床) (HCU 10床)	

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問									
<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項</p> <p>1 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備</p> <p>(1) <u>目標管理の徹底</u>  <u>中期目標等を着実に達成できるよう、各種指標や目標値を適切に設定し、PDCAサイクルによる効果検証、業務プロセスの改善など、目標管理を徹底すること。</u></p> <p>(2) 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備  <u>医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう、理事長のリーダーシップのもと適切な権限配分を行い、全ての職員が目標を共有し、協力して目標を達成する仕組みを確立するとともに、効率的かつ効果的な経営が可能となる業務運営体制を整備すること。</u>  また、中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を着実に達成できるよう、各部門責任者が診療データを活用して、診療や業務、収支等について、目標設定、実績把握及び改善というマネジメントを実践し、進捗管理を徹底すること。  全ての職員が医療従事者としての自信と誇りを持って地域の中核病院としての役割を果たしていけるよう、職員個々が経営状況を理解し、業務運営改善に参画可能な体制を整備するなど、職員のモチベーションを高めていくための取組を行うこと。  特に、研修等を通じて職員個々に病院経営に対する意識を醸成させることに重点を置き、更なる経営改善を図ること。また、事務部門の拡充などにより、目標を着実に達成するための企画力及び実行力を強化するとともに、経営効率の高い業務運営体制を整備すること。</p> <p>(3) <u>コンプライアンスの徹底</u>  <u>関係法令の遵守にとどまらず、職員の倫理を確立するための行動規範を実践し、内部統制を充実し、強化することにより、適正な業務運営を行うこと。</u>  また、<u>個人情報の保護や情報セキュリティ対策を適切に実施するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用</u></p>	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備</p> <p>(1) <u>目標管理の徹底</u>  <u>中期目標等を着実に達成できるよう、各種指標や目標値を適切に設定し、PDCAサイクルによる効果検証、業務プロセスの改善など、目標管理を徹底する。</u></p> <p>(2) 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備  <u>効率的かつ効果的な業務運営のため、理事長のリーダーシップのもと、病院幹部で構成する執行部会を毎朝開催し、医療や病院経営をめぐる環境変化に迅速に対応する。</u>  <u>また、理事長をはじめとする各部門責任者等で構成する運営会議を毎月開催し、全ての職員が法人の目標及び経営の方向性を共有し、経営状況を把握するとともに、職員へのヒアリング等を行い、業務運営改善に参画可能な体制を構築する。併せて、経営健全化計画に基づき、全ての職員が収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行うため、職員説明会や研修等を通じて職員個々に経営改善に向けた意識の醸成を図る。</u>  <u>なお、目標を着実に達成するための経営戦略を実践し、経営効率の高い業務運営体制を整備するため、事務部門の拡充を図る。</u>  &lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 1291 1715 1438"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各部門からのヒアリング</td> <td>実施なし</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>運営状況等の職員説明会</td> <td>実施なし</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) <u>コンプライアンスの徹底</u>  <u>関係法令の遵守に止まらず、職員の倫理を確立するための行動規範を実践し、内部統制を充実し、強化することにより、適正な業務運営を行う。</u>  また、<u>個人情報の保護や情報セキュリティ対策を適切に実施するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用し、組織</u></p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	各部門からのヒアリング	実施なし	2回	運営状況等の職員説明会	実施なし	4回	<p>第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備</p> <p>(1) 効率的かつ効果的な業務運営体制の整備  医療環境の変化等に的確に対応できるように、理事長のリーダーシップのもと各部門責任者や院内委員会等に明確な役割分担と適切な権限配分を行い、意思決定を迅速かつ適切に行うことができる効率的かつ効果的な業務運営体制を整備するとともに、全ての職員が目標を共有し、協力して目標を達成する仕組みを確立する。全ての職員が医療従事者としての自信と誇りを持って地域の中核病院としての役割を果たしていけるよう、職員個々が経営状況を理解し、業務運営改善に参画可能な体制を構築するなど、職員のモチベーションを高めていくための取組を行う。併せて、各部門ごとの取組や目標等を整理した経営健全化計画を策定し、全ての職員が中長期的な経営の方向性を共有しながら、経営参画意識の向上を図り、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行う。  また、中期目標、中期計画及び年度計画等に掲げる目標を達成するため、メディカルセンター全体及び各部門責任者がそれぞれのマネジメントを適切に行えるよう環境を整備する。  特に、研修等を通じて職員個々に病院経営に対する意識を醸成させることに重点を置き、更なる経営改善を図る。また、事務部門の拡充などにより、目標を着実に達成するための企画力・実行力を強化するとともに、経営効率の高い業務運営体制を構築する。  これらのことを効率的かつ効果的に推進するため、理事長を筆頭とする各部門責任者等で構成する幹部会議により、十分な議論や検討、意識の共有を行い、メディカルセンター全体が丸となって取り組む。  なお、定期的な経営改善状況の確認や助言をいただく組織として、外部有識者を含めた経営健全化会議を設置する。</p>	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値										
各部門からのヒアリング	実施なし	2回										
運営状況等の職員説明会	実施なし	4回										

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																															
<p><u>し、組織全体の透明性を確保すること。</u></p> <p>(4) 人員配置の弾力的運用 患者動向や業務量に応じて人員配置を弾力的に行うことで、時間外勤務の削減を図るなど、人員体制及び業務の効率化を実現すること。 また、必要に応じて医療機関との人事交流を検討するなど、適正な人員配置を行うこと。</p> <p>(5) 人事評価制度の導入、適切な施行及び改善 職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、職員の勤務実績等が適正に評価される人事評価制度を導入し、適切に施行すること。また、目的を達成するため、随時、人事評価制度の改善を行うこと。</p> <p>(6) 外部評価 ア 病院経営等の専門家の活用 中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を着実に達成できるよう、外部からの病院経営等の専門家による検証を活用し、進捗管理を徹底すること。</p>	<p><u>全体の透明性を確保し、業務内容や業務運営の改善等の情報発信に積極的に取り組む。</u></p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 394 1700 491"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンプライアンス研修参加率</td> <td>—</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 人員配置の弾力的運用 必要に応じて人員体制の見直しなどを弾力的に行うとともに、<u>医師、看護師等の負担軽減に配慮した補助員の配置など、適正な人員配置及び労働時間の実現に努め、業務の効率化を実現する。</u> また、職員のスキルアップも考慮し、必要に応じて他の医療機関等との人事交流等を検討する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 940 1700 1083"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師事務作業補助者数</td> <td>12人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>看護補助者数</td> <td>12人</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 人事評価制度の導入、適切な施行及び改善 職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、職員の自己点検及び自己評価が反映され、勤務実績や能力、組織への貢献度が適正に評価される人事評価制度を段階的に導入する。 また、制度の適切な運用及び目的を達成するため、<u>恣意的としない評価基準の策定や研修等を実施し、随時、改善や見直しの取組を行う。</u></p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 1533 1700 1629"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人事評価制度説明会</td> <td>—</td> <td>2回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 外部評価 ア 病院経営等の専門家の活用 中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を着実に達成できるよう、<u>外部の専門家等による検証を活用し、計画の進捗管理を徹底する。</u></p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	コンプライアンス研修参加率	—	100.0%	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	医師事務作業補助者数	12人	20人	看護補助者数	12人	25人	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	人事評価制度説明会	—	2回	<p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 302 2332 537"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各部門責任者からのヒアリング</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>職員を対象とした運営状況の説明会開催回数</td> <td>2回/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 人員配置の弾力的運用 患者動向や業務量の変化に柔軟かつ迅速に対応できるように、必要に応じて医師、看護師、事務職員等の人員体制の見直しなどにより業務の効率化を実現する。 また、効率的な業務運営を実施するため、適正な人員配置及び勤務時間の実現に努める。なお、職員のスキルアップも考慮し、必要に応じて他の医療機関等との人事交流等を検討する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 940 2332 1083"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>時間外勤務時間数の削減</td> <td>平成29年度比 10%以上削減</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 人事評価制度の導入 職員のモチベーションの向上と組織の活性化を図るため、職員の自己点検・自己評価が反映され、勤務実績や能力、組織への貢献度が適正に評価される人事評価制度を段階的に導入する。</p> <p>(4) 外部評価 ① 病院経営等の専門家の活用 中期目標、中期計画及び年度計画等に掲げる目標を着実に達成できるよう、経営健全化会議等による検証を活用し、計画の進捗管理を徹底する。</p>	事 項	計 画 値	各部門責任者からのヒアリング	2回/年	職員を対象とした運営状況の説明会開催回数	2回/年	事 項	計 画 値	時間外勤務時間数の削減	平成29年度比 10%以上削減	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																																
コンプライアンス研修参加率	—	100.0%																																
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																																
医師事務作業補助者数	12人	20人																																
看護補助者数	12人	25人																																
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																																
人事評価制度説明会	—	2回																																
事 項	計 画 値																																	
各部門責任者からのヒアリング	2回/年																																	
職員を対象とした運営状況の説明会開催回数	2回/年																																	
事 項	計 画 値																																	
時間外勤務時間数の削減	平成29年度比 10%以上削減																																	

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問									
<p>特に、経常収支・資金収支、医療体制、医療需要、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得状況及びDPC/PDPS（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数等に対する技術的な支援、そして職員への個別ヒアリング等の結果を踏まえ、必要な見直しを適宜行うこと。</p> <p>イ 監査の活用  <u>内部監査部門による内部監査を適正に実施するとともに、監事によるモニタリング体制を整備すること。</u>  <u>また、監事監査等によって指摘を受けた事項については、必要な見直しを適宜行い、改善状況を公表すること。</u></p> <p>ウ 病院機能評価等の活用          病院機能評価等の評価項目による検証を行い、病院運営の改善を適宜行うこと。</p> <p>エ 住民意見の活用          地域住民からの意見を病院運営に反映させるため、地域住民から意見を収集する仕組みを整備し、その活用を図ること。</p> <p>2 人材の確保          (1) 千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携          千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医による安定的な診療体制の整備を図ること。</p>	<p>特に、経常収支・資金収支、医療体制、医療需要、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得状況、及びDPC/PDPS（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数等に対する技術的な支援、そして職員への個別ヒアリング等の結果を踏まえ、必要な見直しを適宜行う。</p> <p><u>また、地方独立行政法人法に基づいた設立団体の評価等を受け、業務の改善を図る。</u></p> <p>イ 監査の活用  <u>内部監査部門による内部監査を適正に実施するとともに、監事によるモニタリング体制を整備し、内部統制が有効に機能していることを継続的に評価する。</u>  <u>また、監事監査等によって指摘を受けた事項については必要な見直しを適宜行い、改善状況を公表する。</u>  <u>なお、外部監査については、導入に向けた検討を進める。</u></p> <p>ウ 病院機能評価等の活用  <u>病院機能評価については、費用対効果等を慎重に見極めながら、導入に向けた検討を行う。</u></p> <p>エ 住民意見の活用  <u>住民意見を病院運営に反映させるため、患者満足度調査の実施や意見箱の設置などにより、地域住民から意見や要望を収集し、検証及び活用を図る。</u></p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="926 1291 1700 1480"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定期監査</td> <td>3回</td> <td>7回</td> </tr> <tr> <td>住民からの意見・要望の検証 (再掲)</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 人材の確保          (1) 千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携          千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医等による安定的な教育及び診療体制を維持する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	定期監査	3回	7回	住民からの意見・要望の検証 (再掲)	6回	6回	<p>特に、経常収支・資金収支、医療体制、医療需要、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得状況、及びDPC/PDPS（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数等に対する技術的な支援、そして職員への個別ヒアリング等の結果を踏まえ、必要な見直しを適宜行う。</p> <p>② 監査の活用          監査によって指摘を受けた事項については、必要な見直しを適宜行うとともにその結果を公表する。</p> <p>③ 病院機能評価等の活用          組織的に医療を提供するための基本的な活動や機能を適切に実施しているかを検証するため、病院機能評価等の評価項目による検証を行い、病院運営の改善を適宜行う。</p> <p>④ 住民意見の活用          住民意見を病院運営に反映させるため、患者満足度調査等の定期的なアンケートや意見箱を設置するなど地域住民から意見を収集する仕組みを整備し、それらを活用する。</p> <p>2 人材の確保          (1) 千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携          千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医等による安定的な教育・診療体制を整備する。</p>	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値										
定期監査	3回	7回										
住民からの意見・要望の検証 (再掲)	6回	6回										

第4期中期目標	第4期中期計画（案）			第3期中期計画		評価委員ご意見・ご質問																	
<p>(2) 医師の確保</p> <p>優秀な医師を確保し、高度急性期医療水準の維持を図るため、臨床研修指定病院として、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を活かした魅力的な研修プログラムの充実を図り、臨床研修医の確保及び育成を積極的に行うこと。また、常勤医師の増員を図ること。</p> <p>(3) 看護師の確保</p> <p>質の高い看護を提供するとともに、円滑な病棟の開棟を実現するため、看護師の採用活動や定着対策を強化し、看護師の確保及び定着を図るとともに、看護学生の実習を積極的に受け入れ、地域における看護師の育成に寄与すること。</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																				
	指導医数	34人	34人	<p>(2) 医師の確保</p> <p>優秀な医師を確保し高度急性期医療水準の維持を図るため、臨床研修指定病院として、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、メディカルセンターが有する人材・施設設備を活かした魅力的な研修プログラムの充実を図り、臨床研修医の確保及び育成を積極的に行う。</p> <p>また、今後、メディカルセンターにおいて強化する必要がある医療機能を踏まえ、積極的に医師の採用活動を行う。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1739 810 2332 949"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師数</td> <td>59人</td> </tr> <tr> <td>臨床研修医の受入数</td> <td>5人/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 看護師の確保</p> <p>質の高い看護を提供するとともに、円滑な病棟の開棟を実現するため、就職説明会の開催、採用試験の複数回実施、広告掲載、奨学金制度等による新規採用者の確保及び研修体制や労働条件等の充実による看護師の定着により、入院基本料1（7：1）に対応する看護師配置基準を堅持したなかで、計画的に看護師を確保する。</p> <p>また、城西国際大学等の看護師養成機関からの看護学生の実習を積極的に受け入れ、地域における看護師の育成に寄与するとともに、卒業後のメディカルセンターへの就職希望者を確保する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1739 1579 2332 1768"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師数</td> <td>270人</td> </tr> <tr> <td>看護師離職率</td> <td>10%以下</td> </tr> <tr> <td>看護師育成機関からの実習受入</td> <td>4機関/年</td> </tr> </tbody> </table>			事 項	計 画 値	医師数	59人	臨床研修医の受入数	5人/年	事 項	計 画 値	看護師数	270人	看護師離職率	10%以下	看護師育成機関からの実習受入	4機関/年			
事 項	計 画 値																						
医師数	59人																						
臨床研修医の受入数	5人/年																						
事 項	計 画 値																						
看護師数	270人																						
看護師離職率	10%以下																						
看護師育成機関からの実習受入	4機関/年																						
<p>(2) 医師の確保</p> <p>優秀な医師を確保し、高度急性期医療水準の維持を図るため、臨床研修指定病院として、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を活かした魅力的な研修プログラムの充実を図り、臨床研修医の確保及び育成を積極的に行う。</p> <p>また、メディカルセンターを基幹施設とする新専門医制度専門研修プログラム（内科領域）による専攻医の受入れを行う。</p> <p>なお、地域の医療需要やメディカルセンターの医療機能を踏まえた中で、常勤医師を確保する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="937 898 1703 991"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師数</td> <td>61人</td> <td>68人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 看護師の確保</p> <p>質の高い看護を提供するとともに、円滑な病棟の開棟を実現するため、看護師養成機関への訪問、病院見学会の開催、ホームページや各種メディアを活用した広報活動などにより、新規及び中途採用者の確保を図るとともに、院内教育体制や労働環境等の充実により看護師の定着を図り、入院基本料1（7：1）に対応する看護師配置基準を堅持したなかで、計画的に看護師を確保する。</p> <p>また、メディカルセンターに勤務することを希望する看護師養成機関に在学する学生への奨学金制度を維持するとともに、城西国際大学等の看護師養成機関からの看護学生の実習を積極的に受け入れ、地域における看護師の育成に寄与するとともに、卒業後のメディカルセンターへの就職希望者を確保する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="937 1671 1703 1848"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師数</td> <td>293人</td> <td>328人</td> </tr> <tr> <td>看護師養成機関への訪問</td> <td>実施なし</td> <td>15校</td> </tr> <tr> <td>看護師離職率</td> <td>15.8%</td> <td>11.5%以下</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	医師数	61人	68人	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	看護師数	293人	328人	看護師養成機関への訪問	実施なし	15校	看護師離職率	15.8%	11.5%以下	令和2年度実績	令和7年度目標値			
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																					
医師数	61人	68人																					
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																					
看護師数	293人	328人																					
看護師養成機関への訪問	実施なし	15校																					
看護師離職率	15.8%	11.5%以下																					
医師数	61人	68人																					

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問													
<p>3 人材育成</p> <p>医療に関する専門性及び安全性、患者に対する接遇、業務効率性などについて、部門、職種及び階層に応じた役割を果たせる人材を育成するため、その専門性と医療技術の向上を図るために必要な資格の取得等を促進し、病棟や手術室等の施設設備が十分に活用できるよう、必要な人材の確保及び育成をすること。</p> <p>また、病院経営や医療事務等の事務に精通した職員の確保及び育成に努め、医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう体制を強化すること。</p> <p>4 働きやすい職場環境の整備</p> <p>職員一人ひとりが業務に精励できるよう、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスケアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備すること。</p> <p>また、職員が安心して働くことができるよう、勤務環境の改善に努めるなど、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた多様な勤務形態を整備すること。</p> <p>5 職員給与の原則</p> <p>職員の給与は、当該職員の勤務成績と法人の業務実績を反映させたものとするとともに、社会一般の情勢に適合したものと</p>	<p>看護師養成機関の実習受入 1 機関 5 機関</p> <p>3 人材育成</p> <p>医療従事者の臨床研修の場として教育及び研修に努め、地域の中核病院として十分に機能するための人材を育成し、継続的に地域における医療の質の向上を図る。</p> <p>医師、看護師、医療技術職等の職種や部門に応じた資格の取得等を促進するとともに、学会や研究会での発表などに積極的に取り組み、その専門性を高め、医療の発展に寄与する。</p> <p>また、病院経営や医療事務等の事務に精通した職員の確保及び育成に努め、医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう体制を強化する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="931 852 1706 993"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学会発表</td> <td>—</td> <td>100件</td> </tr> <tr> <td>認定看護師・専門看護師数</td> <td>8人</td> <td>10人</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 働きやすい職場環境の整備</p> <p>職員一人ひとりが業務に精励できるように、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスケアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備するとともに、職員が安心して働くことができるよう勤務環境の改善に努めるなど、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した各種制度等を整備する。</p> <p>具体的には、医師・看護師宿舎及び院内保育所の運営、医師・看護師等の負担軽減に配慮した事務補助員の配置、育児短時間勤務制度等の育児中の職員に配慮した制度の整備、職員の休暇取得の促進等の取組を進める。</p> <p>5 職員給与の原則</p> <p>職員の給与は、当該職員の勤務成績と法人の業務実績を踏まえた給与制度を運用していく。</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	学会発表	—	100件	認定看護師・専門看護師数	8人	10人	<p>3 人材育成</p> <p>地域の中核病院として十分に機能するため、部門、職種及び階層に応じて年度毎に研修計画を策定し、学会、研究会及び研修会への参加と職務上必要な資格の取得を計画的に促進し、病院経営を効率的かつ戦略的に行える経営感覚に優れた職員や医療法規に精通した職員を育成する。</p> <p>医師については、各分野の認定専門医、看護師については、専門看護師、認定看護師等の資格取得を促進するとともに、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師等の医療技術職についても、専門性と医療技術の向上に向けた研修制度を導入する。</p> <p>事務職員については、診療情報管理士等の必要な資格取得を促進する。</p> <p>また、病院経営や医療事務等の事務に精通した職員の確保及び育成に努め、医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう体制を強化する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="1733 1077 2335 1176"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修会等参加者数</td> <td>100人／年</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 働きやすい職場環境の整備</p> <p>職員一人ひとりが業務に精励できるように、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスケアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備するとともに、職員が安心して働くことができるよう勤務環境の改善に努めるなど、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した各種制度等を整備する。</p> <p>具体的には、医師・看護師宿舎及び院内保育所の運営、医師・看護師等の負担軽減に配慮した事務補助員の配置、育児短時間勤務制度等の育児中の職員に配慮した制度の整備、職員の休暇取得の促進等の取組を進める。</p> <p>5 職員給与の原則</p> <p>職員の給与については、診療報酬改定等のメディカルセンターを取り巻く状況と業務実績を踏まえ、弾力的かつ職員の定着を促</p>	事 項	計 画 値	研修会等参加者数	100人／年	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値														
学会発表	—	100件														
認定看護師・専門看護師数	8人	10人														
事 項	計 画 値															
研修会等参加者数	100人／年															

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																									
<p>すること。</p> <p>第4 財務内容の改善に関する事項</p> <p>1 健全な経営基盤の確立</p> <p>(1) 健全な経営基盤の確立</p> <p>権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤の確立を図ること。特に、令和7年度までに経常収支比率100%以上を達成できるように、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずること。</p> <p>また、全ての職員が中長期的な経営の方向性を共有しながら、経営参画意識の向上を図り、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行い、経営改善を図ること。</p> <p>なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での確に対応すること。</p> <p>(2) 経営情報システムの活用</p> <p>健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化を図ること。</p> <p>2 収益の確保と費用の合理化</p> <p>(1) 収益の確保</p>	<p>第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 健全な経営基盤の確立</p> <p>(1) 健全な経営基盤の確立</p> <p>権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤を確立する。具体的には、全ての職員が法人の目標及び経営の方向性を共有し、経営状況を把握するとともに、部門へのヒアリング等を行い、業務運営改善及び経営改善に参画可能な体制を構築することにより、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行い、経営改善を目指す。</p> <p>また、令和7年度までに経常収支比率100%以上が達成できるように、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずる。</p> <p>なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での確に対応する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 1201 1700 1528"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各部門からのヒアリング（再掲）</td> <td>実施なし</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>運営状況等の職員説明会（再掲）</td> <td>実施なし</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>98.1%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>81.7%</td> <td>97.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 経営情報システムの活用</p> <p>健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化する。</p> <p>2 収益の確保と費用の合理化</p> <p>(1) 収益の確保</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	各部門からのヒアリング（再掲）	実施なし	2回	運営状況等の職員説明会（再掲）	実施なし	4回	経常収支比率	98.1%	100.0%	医業収支比率	81.7%	97.0%	<p>進するよう給与制度の見直しを必要に応じて行う。</p> <p>第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためとすべき措置</p> <p>1 健全な経営基盤の確立</p> <p>(1) 健全な経営基盤の確立</p> <p>権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材・施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤を確立する。具体的には、各部門ごとの取組や目標等を整理した経営健全化計画を策定し、全ての職員が中長期的な経営の方向性を共有しながら、経営参画意識の向上を図り、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行うことなどにより経営を改善する。</p> <p>また、平成32年度までに経常収支比率100%以上が達成できるように、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずる。</p> <p>なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での確に対応する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1730 1201 2326 1528"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各部門責任者からのヒアリング（再掲）</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>職員を対象とした運営状況の説明会開催回数（再掲）</td> <td>2回/年</td> </tr> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>96.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 経営情報システムの整備</p> <p>健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化する。</p> <p>2 収益の確保と費用の合理化</p> <p>(1) 収益の確保</p>	事 項	計 画 値	各部門責任者からのヒアリング（再掲）	2回/年	職員を対象とした運営状況の説明会開催回数（再掲）	2回/年	経常収支比率	100.0%	医業収支比率	96.5%	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																										
各部門からのヒアリング（再掲）	実施なし	2回																										
運営状況等の職員説明会（再掲）	実施なし	4回																										
経常収支比率	98.1%	100.0%																										
医業収支比率	81.7%	97.0%																										
事 項	計 画 値																											
各部門責任者からのヒアリング（再掲）	2回/年																											
職員を対象とした運営状況の説明会開催回数（再掲）	2回/年																											
経常収支比率	100.0%																											
医業収支比率	96.5%																											

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																										
<p>ア 入院収益・外来収益の確保</p> <p>医療制度や医療環境の変化等に的確に対応するとともに、適正な病床管理による病床稼働率の向上及び高度医療機器の利用の向上による収益の確保を図ること。特に、地域医療機関との連携を重視することにより、入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに伴う手術患者の確保を図ること。</p> <p>また、診療報酬について適切に算定する仕組みを整備すること。</p> <p>DPC/PDPSにおける医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益の確保を図ること。</p> <p>イ 診療報酬改定への対応</p> <p>診療報酬や医療制度の改定に基づいた医療提供体制の整備を迅速かつ適切に行い、収益の確保を図ること。</p> <p>また、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得について検討するとともに、診療報酬の請求漏れや査定減の防止、未収金の発生防止と早期回収を図ること。</p>	<p>ア 入院収益・外来収益の確保</p> <p>医療制度や医療環境の変化等に的確に対応するとともに、<u>病床稼働率の向上、平均在院日数の短縮、診療報酬単価の向上</u>及び高度医療機器の利用の向上により収益を確保する。特に、<u>患者の流出が多い医療圏であることから、</u>地域医療機関との連携を重視することにより、診療圏の拡大や重症患者をはじめとする入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに見合った手術患者を確保する。</p> <p>診療報酬については、<u>医療事務等に精通した職員の確保及び育成に努めるとともに外部委託を活用し、請求漏れや査定による減額や返戻の防止の徹底を含めて、適切に算定及び請求する仕組みを整備する。</u></p> <p>また、<u>未収金の適切な管理を徹底し、発生防止と早期回収に努める。</u></p> <p>DPC/PDPS（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益を確保する。</p> <p>イ 診療報酬改定への対応</p> <p>診療報酬や医療制度の改定に基づいた医療提供体制の整備を迅速かつ適切に行い、収益を確保する。</p> <p>また、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得については、<u>費用対効果も十分に考慮したうえで検討するとともに、取得済みの加算措置等を維持する。診療報酬の請求漏れや査定による減額や返戻の防止、未収金の発生防止と早期回収を</u></p>	<p>① 入院収益・外来収益の確保</p> <p>医療環境の変化等に的確に対応するとともに、適正な病床管理による病床稼働率の向上及び高度医療機器の利用の向上により収益を確保する。特に、患者の流出が多い医療圏であることから、地域医療機関との連携を重視することにより、診療圏の拡大や重症患者をはじめとする入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに見合った手術患者を確保する。</p> <p>診療報酬については、必要に応じて外部委託による知識やノウハウのある人材の活用を検討するなど、請求漏れや査定による減額や返戻の防止の徹底を含めて、適切に算定・請求する仕組みを構築する。また、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得について検討するとともに、未収金の発生防止と早期回収を徹底する。</p> <p>DPC/PDPS（診断群分類別包括支払制度）における医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益を確保する。</p> <p>〈関連する数値目標〉</p> <table border="1" data-bbox="1733 1066 2436 1535"> <thead> <tr> <th colspan="2">事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">経常収益</td> <td>8,597百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">入院</td> <td>病床稼働率（対稼働病床）</td> <td>85.0%</td> </tr> <tr> <td>平均患者数</td> <td>241.5人/日</td> </tr> <tr> <td>診療報酬単価</td> <td>66,184円</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数（一般病棟）</td> <td>10.0日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外来</td> <td>平均患者数</td> <td>415.0人/日</td> </tr> <tr> <td>診療報酬単価</td> <td>12,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">手術件数</td> <td>2,000件/年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">高度医療機器利用件数</td> <td>対前年度増</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 診療報酬改定への対応</p> <p>診療報酬や医療制度の改定に基づいた医療提供体制の整備を迅速かつ適切に行い、収益を確保する。</p> <p>また、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得について検討するとともに、診療報酬の請求漏れや査定による減額や返戻の防止、未収金の発生防止と早期回収を徹底する。</p>	事 項		計 画 値	経常収益		8,597百万円	入院	病床稼働率（対稼働病床）	85.0%	平均患者数	241.5人/日	診療報酬単価	66,184円	平均在院日数（一般病棟）	10.0日	外来	平均患者数	415.0人/日	診療報酬単価	12,000円	手術件数		2,000件/年	高度医療機器利用件数		対前年度増	
事 項		計 画 値																											
経常収益		8,597百万円																											
入院	病床稼働率（対稼働病床）	85.0%																											
	平均患者数	241.5人/日																											
	診療報酬単価	66,184円																											
	平均在院日数（一般病棟）	10.0日																											
外来	平均患者数	415.0人/日																											
	診療報酬単価	12,000円																											
手術件数		2,000件/年																											
高度医療機器利用件数		対前年度増																											

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																																													
<p>ウ 保険外診療収益の確保</p> <p>疾病予防や生活習慣病の早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、保険外診療収益の確保を図ること。</p> <p>(2) 費用の合理化</p> <p>予算科目や年度間で弾力的に運用できる会計制度を活用した予算執行により徹底したコスト管理と原価計算を行うとともに、職員のコスト意識の向上を図ること。</p> <p>人件費については、効率的かつ効果的な人員管理及び人事配置を行い、人件費の適正化を図ること。</p> <p>委託業務及び購買契約については、関係規程等を適切に運用し、透明性及び公平性の確保に十分留意すること。契約方法の定期的な見直し、複数年契約、複合契約等の多様な契約手法の導入等により費用の合理化を図ること。</p> <p>また、薬品、診療材料の調達コストの見直しや在庫管理を適正に行うとともに、ジェネリック医薬品を積極的に採用し、費用の削減を図ること。</p>	<p>徹底する。</p> <p>ウ 保険外診療収益の確保</p> <p>疾病予防や生活習慣病の早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、保険外診療収益を確保する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 527 1703 993"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収益</td> <td>9,340百万円</td> <td>10,222百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">入院</td> <td>病床稼働率</td> <td>81.4%</td> </tr> <tr> <td>平均患者数</td> <td>212.4/日</td> </tr> <tr> <td>診療報酬単価</td> <td>78,285円</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数</td> <td>12.3日</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外来</td> <td>平均患者数</td> <td>370.6/日</td> </tr> <tr> <td>診療報酬単価</td> <td>14,270円</td> </tr> <tr> <td>手術件数</td> <td>2,061件</td> <td>2,400件</td> </tr> <tr> <td>医療機関別係数の向上</td> <td>1.5052</td> <td>1.5233</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 費用の合理化</p> <p>中期的視点で予算編成を行い、予算科目や年度間で弾力的に運用できる地方独立行政法人の会計制度の特性を活かした効率的な予算執行により徹底したコスト管理を行うとともに、職員のコスト意識を向上させる。</p> <p>具体的には、人件費については、効率的かつ効果的な人員管理及び人事配置を行い、人件費の適正化を図る。</p> <p>委託及び購買業務については、関係規程等を適切に運用し、透明性、公平性の確保に十分留意しつつ、既存の外部委託等の見直しや多様な契約手法の活用、ベンチマーク等の指標を活用した薬品及び診療材料の調達コストの見直し、在庫管理を適正に行い必要最小限に抑えるとともに、ジェネリック医薬品を積極的に採用するなど、徹底して費用を削減する。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="926 1623 1703 1850"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常費用</td> <td>9,521百万円</td> <td>10,200百万円</td> </tr> <tr> <td>医業収益対材料費率</td> <td>24.1%</td> <td>23.8%</td> </tr> <tr> <td>医業収益対経費率</td> <td>26.1%</td> <td>19.5%</td> </tr> <tr> <td>医業収益対職員給与費率</td> <td>68.9%</td> <td>56.5%</td> </tr> </tbody> </table>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	経常収益	9,340百万円	10,222百万円	入院	病床稼働率	81.4%	平均患者数	212.4/日	診療報酬単価	78,285円	平均在院日数	12.3日	外来	平均患者数	370.6/日	診療報酬単価	14,270円	手術件数	2,061件	2,400件	医療機関別係数の向上	1.5052	1.5233	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	経常費用	9,521百万円	10,200百万円	医業収益対材料費率	24.1%	23.8%	医業収益対経費率	26.1%	19.5%	医業収益対職員給与費率	68.9%	56.5%	<p>③ 保険外診療収益の確保</p> <p>疾病予防や生活習慣病に対する早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、保険外診療収益を確保する。</p> <p>(2) 費用の合理化</p> <p>中期的視点で予算編成を行い、予算科目や年度間で弾力的に運用できる地方独立行政法人の会計制度の特性を活かした効率的な予算執行により徹底したコスト管理を行うとともに、職員のコスト意識を向上させる。</p> <p>具体的には、透明性、公平性の確保に十分留意しつつ民間病院の取組を参考に既存の外部委託等の見直しや複数年契約、複合契約等の多様な契約手法の導入、必要に応じた外部委託の活用などにより費用を合理化する。</p> <p>薬品、診療材料の調達コストの見直しや在庫管理を適正に行い院内在庫を必要最小限に抑えるとともに、ジェネリック医薬品を積極的に採用し、費用を削減する。</p> <p>また、患者動向や業務量の変化に柔軟かつ迅速に対応できるように、必要に応じて医師、看護師、事務職員等の人員体制の見直しなどにより業務の効率化を実現する。</p> <p>なお、原価計算については、合理的な根拠を検証し、導入に向けた調整を行う。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1727 1801 2332 1850"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事 項	計 画 値			
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																																														
経常収益	9,340百万円	10,222百万円																																														
入院	病床稼働率	81.4%																																														
	平均患者数	212.4/日																																														
	診療報酬単価	78,285円																																														
	平均在院日数	12.3日																																														
外来	平均患者数	370.6/日																																														
	診療報酬単価	14,270円																																														
手術件数	2,061件	2,400件																																														
医療機関別係数の向上	1.5052	1.5233																																														
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																																														
経常費用	9,521百万円	10,200百万円																																														
医業収益対材料費率	24.1%	23.8%																																														
医業収益対経費率	26.1%	19.5%																																														
医業収益対職員給与費率	68.9%	56.5%																																														
事 項	計 画 値																																															

第4期中期目標	第4期中期計画（案）		第3期中期計画		評価委員ご意見・ご質問	
<p>(3) 経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底すること。</p> <p>第5 その他業務運営に関する重要事項 1 財政負担の原則 法人運営は独立採算が原則であるが、設立団体が負担する政策医療の分野等に係る運営費負担金については旧組合立国保成東病院運営費負担金の額を基準とするので、設立団体の住民の負担により支出されていることを十分に認識した上で、中期計画に適切に計上するとともにその内訳を明らかにすること。 なお、その他業務の財源に充てるために必要な運営費交付金の計上に当たっては、あらかじめ協議すること。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担を伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備及び更新を行うとともに、その効果的な活用を図ること。</p> <p>2 地域に対する広報 メディカルセンターの理念や役割を広報し、地域住民の理解を深めること。 特に、地域の医療提供体制や医療機関の適正な利用等についてわかりやすい普及啓発を行うこと。 また、設立団体の広報等も積極的に活用すること。</p>	ジェネリック医薬品使用率	88.5%	90.0%	経常費用	8,488百万円	
				医療収益対材料費率	23.9%	
				医療収益対経費率	19.1%	
				医療収益対職員給与費率	61.7%	
				ジェネリック医薬品採用率	80.0%	
	<p>(3) 経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底すること。</p>		<p>(3) 経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底すること。</p>			
	<p>第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</p>		<p>第5 その他業務運営に関する重要事項を達成するためとるべき措置</p>			
	<p>1 財政負担の原則 運営費負担金等（地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第85条第1項に基づき設立団体が負担すべき経費及び同法第42条に基づき設立団体が交付できる金額をいう。以下同じ。）は、「地方独立行政法人法等の施行に係る公営企業型地方独立行政法人の取扱いについて（平成16年4月1日総財公第39号総務省自治財政局公営企業課長通知）」中、「第一 設立団体が負担すべき経費等について」に定められた基準により、救急医療、災害時医療等の政策医療に係る経費及び高度医療、小児医療、周産期医療等の不採算経費に充てる。 なお、長期借入金等元利償還金に充当する運営費負担金等については、経常費助成のための運営費負担金等とする。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担を伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備及び更新を行うとともに効果的に活用する。</p>		<p>1 財政負担の原則 運営費負担金等（地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第85条第1項に基づき設立団体が負担すべき経費及び同法第42条に基づき設立団体が交付できる金額をいう。以下同じ。）は、「地方独立行政法人法等の施行に係る公営企業型地方独立行政法人の取扱いについて（平成16年4月1日総財公第39号総務省自治財政局公営企業課長通知）」中、「第一 設立団体が負担すべき経費等について」に定められた基準により、救急医療、災害時医療等の政策医療に係る経費及び高度医療、小児医療、周産期医療等の不採算経費に充てる。 なお、長期借入金等元利償還金に充当する運営費負担金等については、経常費助成のための運営費負担金等とする。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担を伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備、更新を行うとともに効果的に活用する。</p>			
	<p>2 地域に対する広報 ホームページ、広報紙、各種メディアの活用や公開講座の開催などにより、メディカルセンターの理念や役割、地域医療機関との役割分担や適正利用など、病院運営に関する情報を提供することで、その普及啓発を行う。 〈関連する数値目標〉</p>		<p>2 地域に対する広報 地域医療連携室の体制強化により地域連携を推進するとともに、ホームページの機能の強化、広報紙の発行、公開講座の開催、公共施設や商業施設等を通じた情報発信等により、メディカルセンターの理念や役割、地域医療機関との役割分担をはじめとした病院運営に関する適切な情報を提供することで、その普及啓発を行う。</p>			

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																								
<p>3 ボランティアとの協働</p> <p>ボランティア活動がしやすい環境をつくり、ボランティアとの協働による多様なサービスの向上に努めること。</p> <p>また、地域からのボランティアを積極的に受け入れ、地域との交流を深めること。</p>	<table border="1" data-bbox="923 260 1703 491"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報紙発行</td> <td>3回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>設立団体の広報紙へのコラム等の掲載</td> <td>12回</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>公開講座（再掲）</td> <td>2回</td> <td>10回</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 ボランティアとの協働</p> <p><u>ボランティア活動がしやすい環境をつくり、ボランティアとの協働による多様なサービスの向上に努める。</u></p> <p>また、地域からのボランティアを積極的に募集するとともに受け入れ、環境美化や病院敷地内のスペースを活用したイベント等を開催し、地域との交流を深める。</p> <p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="923 852 1703 995"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>令和2年度実績</th> <th>令和7年度目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボランティアによるイベント等の開催</td> <td>—</td> <td>12回</td> </tr> </tbody> </table> <p>第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画</p> <p>1 予算（令和4年度から令和7年度まで） 別表1のとおりとする。</p> <p>2 収支計画（令和4年度から令和7年度まで） 別表2のとおりとする。</p> <p>3 資金計画（令和4年度から令和7年度まで） 別表3のとおりとする。</p> <p>第7 短期借入金の限度額</p> <p>1 限度額 500百万円</p> <p>2 想定される短期借入金の発生事由</p> <p>(1) 運営費負担金等の受入遅延等による資金不足への対応</p> <p>(2) その他、偶発的な資金不足への対応</p> <p>第8 出資等に係る不要財産又は出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画 なし</p>	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	広報紙発行	3回	4回	設立団体の広報紙へのコラム等の掲載	12回	12回	公開講座（再掲）	2回	10回	事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値	ボランティアによるイベント等の開催	—	12回	<p>&lt;関連する数値目標&gt;</p> <table border="1" data-bbox="1727 302 2332 445"> <thead> <tr> <th>事 項</th> <th>計 画 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広報紙発行回数（再掲）</td> <td>4回/年</td> </tr> <tr> <td>公開講座開催回数（再掲）</td> <td>10回/年</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 ボランティアとの協働</p> <p>多様なサービス向上につながる地域のボランティアとの協働体制の構築を検討する。また、センタープラザや病院敷地内のスペース等を活用し、ボランティアによるイベント等を開催する。</p> <p>また、地域からのボランティアを募集し、地域との交流を深める。</p> <p>第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画</p> <p>1 予算（平成30年度から平成33年度まで） 別表1のとおりとする。</p> <p>2 収支計画（平成30年度から平成33年度まで） 別表2のとおりとする。</p> <p>3 資金計画（平成30年度から平成33年度まで） 別表3のとおりとする。</p> <p>第7 短期借入金の限度額</p> <p>1 限度額 500百万円</p> <p>2 想定される短期借入金の発生事由</p> <p>(1) 運営費負担金等の受入遅延等による資金不足への対応</p> <p>(2) その他、偶発的な資金不足への対応</p> <p>第8 出資等に係る不要財産又は出資等に係る不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画 なし</p>	事 項	計 画 値	広報紙発行回数（再掲）	4回/年	公開講座開催回数（再掲）	10回/年	
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																									
広報紙発行	3回	4回																									
設立団体の広報紙へのコラム等の掲載	12回	12回																									
公開講座（再掲）	2回	10回																									
事 項	令和2年度実績	令和7年度目標値																									
ボランティアによるイベント等の開催	—	12回																									
事 項	計 画 値																										
広報紙発行回数（再掲）	4回/年																										
公開講座開催回数（再掲）	10回/年																										

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問												
	<p>第9 前章に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 なし</p> <p>第10 剰余金の使途 第4期中期目標期間中の毎事業年度の決算において剰余金が生じた場合は、病院規模の拡充、施設設備の整備、医療機器等の購入、長期借入金の償還、人材確保事業及び人材育成事業の充実に充てる。</p> <p>第11 料金に関する事項 1 料金 理事長は、料金として次に掲げる額を徴収する。 (1) 健康保険法（大正11年法律第70号）第76条第2項（同法第149条において準用する場合を含む。）及び高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）第71条第1項の規定に基づく方法により算定した額 (2) 健康保険法第85条第2項（同法第149条において準用する場合を含む。）及び高齢者の医療の確保に関する法律第74条第2項の規定に基づく基準により算定した額 (3) (1)及び(2)以外のものについては、理事長が別に定める額 2 減免 理事長は、特別の理由があると認めるときは、料金の全部又は一部を減額し、又は免除することができる。</p> <p>第12 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項 1 施設及び設備に関する計画</p> <table border="1" data-bbox="923 1514 1703 1654"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機器等の購入</td> <td>総額1,119百 万円</td> <td>東金市及び九十九里町 長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 金額については、見込みである。 2 各事業年度の東金市及び九十九里町長期借入金等の具体的な額については、各事業年度の予算編成過程において決定される。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	医療機器等の購入	総額1,119百 万円	東金市及び九十九里町 長期借入金等	<p>第9 前章に規定する財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画 なし</p> <p>第10 剰余金の使途 第3期中期目標期間中の毎事業年度の決算において剰余金が生じた場合は、病院規模の拡充、施設設備の整備、医療機器等の購入、長期借入金の償還、人材確保事業及び人材育成事業の充実に充てる。</p> <p>第11 料金に関する事項 1 料金 理事長は、料金として次に掲げる額を徴収する。 (1) 健康保険法（大正11年法律第70号）第76条第2項（同法第149条において準用する場合を含む。）及び高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）第71条第1項の規定に基づく方法により算定した額 (2) 健康保険法第85条第2項（同法第149条において準用する場合を含む。）及び高齢者の医療の確保に関する法律第74条第2項の規定に基づく基準により算定した額 (3) (1)及び(2)以外のものについては、理事長が別に定める額 2 減免 理事長は、特別の理由があると認めるときは、料金の全部又は一部を減額し、又は免除することができる。</p> <p>第12 その他設立団体の規則で定める業務運営に関する事項 1 施設及び設備に関する計画</p> <table border="1" data-bbox="1727 1514 2507 1654"> <thead> <tr> <th>施設及び設備の内容</th> <th>予定額</th> <th>財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療機器等の購入</td> <td>総額545百万円</td> <td>東金市及び九十九里町 長期借入金等</td> </tr> </tbody> </table> <p>備考 1 金額については、見込みである。 2 各事業年度の東金市及び九十九里町長期借入金等の具体的な額については、各事業年度の予算編成過程において決定される。</p>	施設及び設備の内容	予定額	財源	医療機器等の購入	総額545百万円	東金市及び九十九里町 長期借入金等	
施設及び設備の内容	予定額	財源													
医療機器等の購入	総額1,119百 万円	東金市及び九十九里町 長期借入金等													
施設及び設備の内容	予定額	財源													
医療機器等の購入	総額545百万円	東金市及び九十九里町 長期借入金等													

第4期中期目標	第4期中期計画(案)	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																																																																																																																												
	<p>3 医療機器等の選定にあたっては、費用対効果、地域住民の医療需要、償還等の負担を十分に考慮した上で行う。</p> <p>2 積立金の処分に関する計画 なし</p> <p>別表1 中期計画(令和4年度から令和7年度まで)の予算 (単位:百万円)</p> <table border="1" data-bbox="923 621 1685 1262"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入</td><td></td></tr> <tr><td>  営業収益</td><td>38,537</td></tr> <tr><td>    医業収益</td><td>35,034</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>2,419</td></tr> <tr><td>    補助金等収益</td><td>1,069</td></tr> <tr><td>    その他営業収益</td><td>15</td></tr> <tr><td>  営業外収益</td><td>1,156</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>1,008</td></tr> <tr><td>    その他営業外収益</td><td>148</td></tr> <tr><td>  資本収入</td><td>1,793</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>674</td></tr> <tr><td>    長期借入金</td><td>1,119</td></tr> <tr><td>    その他資本収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>  その他の収入</td><td>40</td></tr> <tr><td>計</td><td>41,526</td></tr> <tr><td>支出</td><td></td></tr> <tr><td>  営業費用</td><td>36,504</td></tr> <tr><td>    医業費用</td><td>35,597</td></tr> <tr><td>      給与費</td><td>18,555</td></tr> <tr><td>      材料費</td><td>9,038</td></tr> <tr><td>      経費</td><td>7,994</td></tr> <tr><td>      その他医業費用</td><td>11</td></tr> <tr><td>    一般管理費</td><td>907</td></tr> <tr><td>  営業外費用</td><td>417</td></tr> <tr><td>  資本支出</td><td>3,782</td></tr> <tr><td>    建設改良費</td><td>1,119</td></tr> <tr><td>    償還金</td><td>2,543</td></tr> <tr><td>    その他資本支出</td><td>120</td></tr> <tr><td>  その他の支出</td><td>6</td></tr> <tr><td>計</td><td>40,710</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収入		営業収益	38,537	医業収益	35,034	運営費負担金収益	2,419	補助金等収益	1,069	その他営業収益	15	営業外収益	1,156	運営費負担金収益	1,008	その他営業外収益	148	資本収入	1,793	運営費負担金収益	674	長期借入金	1,119	その他資本収入	0	その他の収入	40	計	41,526	支出		営業費用	36,504	医業費用	35,597	給与費	18,555	材料費	9,038	経費	7,994	その他医業費用	11	一般管理費	907	営業外費用	417	資本支出	3,782	建設改良費	1,119	償還金	2,543	その他資本支出	120	その他の支出	6	計	40,710	<p>3 医療機器等の選定にあたっては、費用対効果、地域住民の医療需要、償還等の負担を十分に考慮した上で行う。</p> <p>2 積立金の処分に関する計画 なし</p> <p>別表1 中期計画(平成30年度から平成33年度まで)の予算 (単位:百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1724 621 2496 1262"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入</td><td></td></tr> <tr><td>  営業収益</td><td>30,753</td></tr> <tr><td>    医業収益</td><td>26,624</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>4,090</td></tr> <tr><td>    補助金等収益</td><td>29</td></tr> <tr><td>    その他営業収益</td><td>10</td></tr> <tr><td>  営業外収益</td><td>1,124</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>1,085</td></tr> <tr><td>    その他営業外収益</td><td>38</td></tr> <tr><td>  資本収入</td><td>1,818</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>841</td></tr> <tr><td>    長期借入金</td><td>975</td></tr> <tr><td>    その他資本収入</td><td>2</td></tr> <tr><td>  その他の収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>計</td><td>33,695</td></tr> <tr><td>支出</td><td></td></tr> <tr><td>  営業費用</td><td>29,295</td></tr> <tr><td>    医業費用</td><td>27,270</td></tr> <tr><td>      給与費</td><td>15,024</td></tr> <tr><td>      材料費</td><td>6,781</td></tr> <tr><td>      経費</td><td>5,440</td></tr> <tr><td>      その他医業費用</td><td>25</td></tr> <tr><td>    一般管理費</td><td>2,025</td></tr> <tr><td>  営業外費用</td><td>1,574</td></tr> <tr><td>  資本支出</td><td>2,938</td></tr> <tr><td>    建設改良費</td><td>545</td></tr> <tr><td>    償還金</td><td>2,265</td></tr> <tr><td>    その他資本支出</td><td>129</td></tr> <tr><td>  その他の支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>計</td><td>33,807</td></tr> </tbody> </table>	区 分	金 額	収入		営業収益	30,753	医業収益	26,624	運営費負担金収益	4,090	補助金等収益	29	その他営業収益	10	営業外収益	1,124	運営費負担金収益	1,085	その他営業外収益	38	資本収入	1,818	運営費負担金収益	841	長期借入金	975	その他資本収入	2	その他の収入	0	計	33,695	支出		営業費用	29,295	医業費用	27,270	給与費	15,024	材料費	6,781	経費	5,440	その他医業費用	25	一般管理費	2,025	営業外費用	1,574	資本支出	2,938	建設改良費	545	償還金	2,265	その他資本支出	129	その他の支出	0	計	33,807	
区 分	金 額																																																																																																																														
収入																																																																																																																															
営業収益	38,537																																																																																																																														
医業収益	35,034																																																																																																																														
運営費負担金収益	2,419																																																																																																																														
補助金等収益	1,069																																																																																																																														
その他営業収益	15																																																																																																																														
営業外収益	1,156																																																																																																																														
運営費負担金収益	1,008																																																																																																																														
その他営業外収益	148																																																																																																																														
資本収入	1,793																																																																																																																														
運営費負担金収益	674																																																																																																																														
長期借入金	1,119																																																																																																																														
その他資本収入	0																																																																																																																														
その他の収入	40																																																																																																																														
計	41,526																																																																																																																														
支出																																																																																																																															
営業費用	36,504																																																																																																																														
医業費用	35,597																																																																																																																														
給与費	18,555																																																																																																																														
材料費	9,038																																																																																																																														
経費	7,994																																																																																																																														
その他医業費用	11																																																																																																																														
一般管理費	907																																																																																																																														
営業外費用	417																																																																																																																														
資本支出	3,782																																																																																																																														
建設改良費	1,119																																																																																																																														
償還金	2,543																																																																																																																														
その他資本支出	120																																																																																																																														
その他の支出	6																																																																																																																														
計	40,710																																																																																																																														
区 分	金 額																																																																																																																														
収入																																																																																																																															
営業収益	30,753																																																																																																																														
医業収益	26,624																																																																																																																														
運営費負担金収益	4,090																																																																																																																														
補助金等収益	29																																																																																																																														
その他営業収益	10																																																																																																																														
営業外収益	1,124																																																																																																																														
運営費負担金収益	1,085																																																																																																																														
その他営業外収益	38																																																																																																																														
資本収入	1,818																																																																																																																														
運営費負担金収益	841																																																																																																																														
長期借入金	975																																																																																																																														
その他資本収入	2																																																																																																																														
その他の収入	0																																																																																																																														
計	33,695																																																																																																																														
支出																																																																																																																															
営業費用	29,295																																																																																																																														
医業費用	27,270																																																																																																																														
給与費	15,024																																																																																																																														
材料費	6,781																																																																																																																														
経費	5,440																																																																																																																														
その他医業費用	25																																																																																																																														
一般管理費	2,025																																																																																																																														
営業外費用	1,574																																																																																																																														
資本支出	2,938																																																																																																																														
建設改良費	545																																																																																																																														
償還金	2,265																																																																																																																														
その他資本支出	129																																																																																																																														
その他の支出	0																																																																																																																														
計	33,807																																																																																																																														

第4期中期目標	第4期中期計画(案)	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																																																																																																								
	<p>(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。  (注2) 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p> <p>【人件費の見積り】  <u>期間中総額19,653百万円を支出する。</u>  なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。</p> <p>別表2  中期計画(令和4年度から令和7年度まで)の収支計画  (単位:百万円)</p> <table border="1" data-bbox="923 709 1694 1759"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入の部</td><td>39,592</td></tr> <tr><td>  営業収益</td><td>38,449</td></tr> <tr><td>    医業収益</td><td>34,947</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>2,419</td></tr> <tr><td>    補助金等収益</td><td>1,069</td></tr> <tr><td>    資産見返運営費負担金戻入</td><td>2</td></tr> <tr><td>    その他営業収益</td><td>12</td></tr> <tr><td>  営業外収益</td><td>1,143</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>1,008</td></tr> <tr><td>    その他営業外収益</td><td>135</td></tr> <tr><td>  臨時利益</td><td>0</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td>39,747</td></tr> <tr><td>  営業費用</td><td>37,862</td></tr> <tr><td>    医業費用</td><td>36,830</td></tr> <tr><td>      給与費</td><td>19,328</td></tr> <tr><td>      材料費</td><td>8,216</td></tr> <tr><td>      経費</td><td>7,267</td></tr> <tr><td>      減価償却費</td><td>2,010</td></tr> <tr><td>      その他医業費用</td><td>10</td></tr> <tr><td>    一般管理費</td><td>1,032</td></tr> <tr><td>  営業外費用</td><td>1,885</td></tr> <tr><td>  臨時損失</td><td>0</td></tr> <tr><td>純利益(▲は純損失)</td><td>▲155</td></tr> <tr><td>目的積立金取崩額</td><td>0</td></tr> <tr><td>総利益(▲は総損失)</td><td>▲4,079</td></tr> </tbody> </table> <p>(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。  (注2) 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p>	区 分	金 額	収入の部	39,592	営業収益	38,449	医業収益	34,947	運営費負担金収益	2,419	補助金等収益	1,069	資産見返運営費負担金戻入	2	その他営業収益	12	営業外収益	1,143	運営費負担金収益	1,008	その他営業外収益	135	臨時利益	0	支出の部	39,747	営業費用	37,862	医業費用	36,830	給与費	19,328	材料費	8,216	経費	7,267	減価償却費	2,010	その他医業費用	10	一般管理費	1,032	営業外費用	1,885	臨時損失	0	純利益(▲は純損失)	▲155	目的積立金取崩額	0	総利益(▲は総損失)	▲4,079	<p>(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。  (注2) 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p> <p>【人件費の見積り】  <u>期間中総額17,049百万円を支出する。</u>  なお、当該金額は、法人の役職員に係る報酬、基本給、諸手当、法定福利費及び退職手当の額に相当するものである。</p> <p>別表2  中期計画(平成30年度から平成33年度まで)の収支計画  (単位:百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1739 709 2510 1759"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>収入の部</td><td>32,417</td></tr> <tr><td>  営業収益</td><td>31,293</td></tr> <tr><td>    医業収益</td><td>27,129</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>4,090</td></tr> <tr><td>    補助金等収益</td><td>29</td></tr> <tr><td>    資産見返運営費負担金戻入</td><td>35</td></tr> <tr><td>    その他営業収益</td><td>10</td></tr> <tr><td>  営業外収益</td><td>1,124</td></tr> <tr><td>    運営費負担金収益</td><td>1,085</td></tr> <tr><td>    その他営業外収益</td><td>38</td></tr> <tr><td>  臨時利益</td><td>0</td></tr> <tr><td>支出の部</td><td>33,387</td></tr> <tr><td>  営業費用</td><td>31,468</td></tr> <tr><td>    医業費用</td><td>29,414</td></tr> <tr><td>      給与費</td><td>15,024</td></tr> <tr><td>      材料費</td><td>6,601</td></tr> <tr><td>      経費</td><td>5,496</td></tr> <tr><td>      減価償却費</td><td>2,268</td></tr> <tr><td>      その他医業費用</td><td>25</td></tr> <tr><td>    一般管理費</td><td>2,054</td></tr> <tr><td>  営業外費用</td><td>1,919</td></tr> <tr><td>  臨時損失</td><td>0</td></tr> <tr><td>純利益(▲は純損失)</td><td>▲970</td></tr> <tr><td>目的積立金取崩額</td><td>0</td></tr> <tr><td>総利益(▲は総損失)</td><td>▲6,704</td></tr> </tbody> </table> <p>(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。  (注2) 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p>	区 分	金 額	収入の部	32,417	営業収益	31,293	医業収益	27,129	運営費負担金収益	4,090	補助金等収益	29	資産見返運営費負担金戻入	35	その他営業収益	10	営業外収益	1,124	運営費負担金収益	1,085	その他営業外収益	38	臨時利益	0	支出の部	33,387	営業費用	31,468	医業費用	29,414	給与費	15,024	材料費	6,601	経費	5,496	減価償却費	2,268	その他医業費用	25	一般管理費	2,054	営業外費用	1,919	臨時損失	0	純利益(▲は純損失)	▲970	目的積立金取崩額	0	総利益(▲は総損失)	▲6,704	
区 分	金 額																																																																																																										
収入の部	39,592																																																																																																										
営業収益	38,449																																																																																																										
医業収益	34,947																																																																																																										
運営費負担金収益	2,419																																																																																																										
補助金等収益	1,069																																																																																																										
資産見返運営費負担金戻入	2																																																																																																										
その他営業収益	12																																																																																																										
営業外収益	1,143																																																																																																										
運営費負担金収益	1,008																																																																																																										
その他営業外収益	135																																																																																																										
臨時利益	0																																																																																																										
支出の部	39,747																																																																																																										
営業費用	37,862																																																																																																										
医業費用	36,830																																																																																																										
給与費	19,328																																																																																																										
材料費	8,216																																																																																																										
経費	7,267																																																																																																										
減価償却費	2,010																																																																																																										
その他医業費用	10																																																																																																										
一般管理費	1,032																																																																																																										
営業外費用	1,885																																																																																																										
臨時損失	0																																																																																																										
純利益(▲は純損失)	▲155																																																																																																										
目的積立金取崩額	0																																																																																																										
総利益(▲は総損失)	▲4,079																																																																																																										
区 分	金 額																																																																																																										
収入の部	32,417																																																																																																										
営業収益	31,293																																																																																																										
医業収益	27,129																																																																																																										
運営費負担金収益	4,090																																																																																																										
補助金等収益	29																																																																																																										
資産見返運営費負担金戻入	35																																																																																																										
その他営業収益	10																																																																																																										
営業外収益	1,124																																																																																																										
運営費負担金収益	1,085																																																																																																										
その他営業外収益	38																																																																																																										
臨時利益	0																																																																																																										
支出の部	33,387																																																																																																										
営業費用	31,468																																																																																																										
医業費用	29,414																																																																																																										
給与費	15,024																																																																																																										
材料費	6,601																																																																																																										
経費	5,496																																																																																																										
減価償却費	2,268																																																																																																										
その他医業費用	25																																																																																																										
一般管理費	2,054																																																																																																										
営業外費用	1,919																																																																																																										
臨時損失	0																																																																																																										
純利益(▲は純損失)	▲970																																																																																																										
目的積立金取崩額	0																																																																																																										
総利益(▲は総損失)	▲6,704																																																																																																										

第4期中期目標	第4期中期計画（案）	第3期中期計画	評価委員ご意見・ご質問																																																																																																												
	<p>別表3 中期計画（令和4年度から令和7年度まで）の資金計画 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="923 443 1703 1528"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>44,342</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>38,726</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>35,034</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>2,419</td></tr> <tr><td>補助金等収入</td><td>1,069</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>203</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>1,008</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>1,008</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>1,793</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>674</td></tr> <tr><td>長期借入れによる収入</td><td>1,119</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による収入</td><td>0</td></tr> <tr><td>前期中期目標の期間よりの繰越金</td><td>2,816</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>40,710</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>36,928</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>19,462</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>9,038</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>8,428</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>1,239</td></tr> <tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>1,119</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>120</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>2,543</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>2,543</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>次期中期目標の期間への繰越金</td><td>3,632</td></tr> </tbody> </table> <p>(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。 (注2) 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p>	区 分	金 額	資金収入	44,342	業務活動による収入	38,726	診療業務による収入	35,034	運営費負担金による収入	2,419	補助金等収入	1,069	その他の業務活動による収入	203	投資活動による収入	1,008	運営費負担金による収入	1,008	その他の投資活動による収入	0	財務活動による収入	1,793	運営費負担金による収入	674	長期借入れによる収入	1,119	その他の財務活動による収入	0	前期中期目標の期間よりの繰越金	2,816	資金支出	40,710	業務活動による支出	36,928	給与費支出	19,462	材料費支出	9,038	その他の業務活動による支出	8,428	投資活動による支出	1,239	有形固定資産の取得による支出	1,119	その他の投資活動による支出	120	財務活動による支出	2,543	長期借入金の返済による支出	2,543	その他の財務活動による支出	0	次期中期目標の期間への繰越金	3,632	<p>別表3 中期計画（平成30年度から平成33年度まで）の資金計画 (単位：百万円)</p> <table border="1" data-bbox="1727 443 2507 1528"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>資金収入</td><td>33,776</td></tr> <tr><td>業務活動による収入</td><td>30,820</td></tr> <tr><td>診療業務による収入</td><td>26,690</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>4,090</td></tr> <tr><td>補助金等収入</td><td>29</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による収入</td><td>11</td></tr> <tr><td>投資活動による収入</td><td>1,127</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>1,085</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による収入</td><td>42</td></tr> <tr><td>財務活動による収入</td><td>1,818</td></tr> <tr><td>運営費負担金による収入</td><td>841</td></tr> <tr><td>長期借入れによる収入</td><td>975</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による収入</td><td>2</td></tr> <tr><td>前期中期目標の期間よりの繰越金</td><td>10</td></tr> <tr><td>資金支出</td><td>33,776</td></tr> <tr><td>業務活動による支出</td><td>30,837</td></tr> <tr><td>給与費支出</td><td>17,026</td></tr> <tr><td>材料費支出</td><td>7,282</td></tr> <tr><td>その他の業務活動による支出</td><td>6,529</td></tr> <tr><td>投資活動による支出</td><td>674</td></tr> <tr><td>有形固定資産の取得による支出</td><td>545</td></tr> <tr><td>その他の投資活動による支出</td><td>129</td></tr> <tr><td>財務活動による支出</td><td>2,265</td></tr> <tr><td>長期借入金の返済による支出</td><td>2,265</td></tr> <tr><td>その他の財務活動による支出</td><td>0</td></tr> <tr><td>次期中期目標の期間への繰越金</td><td>0</td></tr> </tbody> </table> <p>(注1) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。 (注2) 期間中の給与改定及び物価の変動は考慮していない。</p>	区 分	金 額	資金収入	33,776	業務活動による収入	30,820	診療業務による収入	26,690	運営費負担金による収入	4,090	補助金等収入	29	その他の業務活動による収入	11	投資活動による収入	1,127	運営費負担金による収入	1,085	その他の投資活動による収入	42	財務活動による収入	1,818	運営費負担金による収入	841	長期借入れによる収入	975	その他の財務活動による収入	2	前期中期目標の期間よりの繰越金	10	資金支出	33,776	業務活動による支出	30,837	給与費支出	17,026	材料費支出	7,282	その他の業務活動による支出	6,529	投資活動による支出	674	有形固定資産の取得による支出	545	その他の投資活動による支出	129	財務活動による支出	2,265	長期借入金の返済による支出	2,265	その他の財務活動による支出	0	次期中期目標の期間への繰越金	0	
区 分	金 額																																																																																																														
資金収入	44,342																																																																																																														
業務活動による収入	38,726																																																																																																														
診療業務による収入	35,034																																																																																																														
運営費負担金による収入	2,419																																																																																																														
補助金等収入	1,069																																																																																																														
その他の業務活動による収入	203																																																																																																														
投資活動による収入	1,008																																																																																																														
運営費負担金による収入	1,008																																																																																																														
その他の投資活動による収入	0																																																																																																														
財務活動による収入	1,793																																																																																																														
運営費負担金による収入	674																																																																																																														
長期借入れによる収入	1,119																																																																																																														
その他の財務活動による収入	0																																																																																																														
前期中期目標の期間よりの繰越金	2,816																																																																																																														
資金支出	40,710																																																																																																														
業務活動による支出	36,928																																																																																																														
給与費支出	19,462																																																																																																														
材料費支出	9,038																																																																																																														
その他の業務活動による支出	8,428																																																																																																														
投資活動による支出	1,239																																																																																																														
有形固定資産の取得による支出	1,119																																																																																																														
その他の投資活動による支出	120																																																																																																														
財務活動による支出	2,543																																																																																																														
長期借入金の返済による支出	2,543																																																																																																														
その他の財務活動による支出	0																																																																																																														
次期中期目標の期間への繰越金	3,632																																																																																																														
区 分	金 額																																																																																																														
資金収入	33,776																																																																																																														
業務活動による収入	30,820																																																																																																														
診療業務による収入	26,690																																																																																																														
運営費負担金による収入	4,090																																																																																																														
補助金等収入	29																																																																																																														
その他の業務活動による収入	11																																																																																																														
投資活動による収入	1,127																																																																																																														
運営費負担金による収入	1,085																																																																																																														
その他の投資活動による収入	42																																																																																																														
財務活動による収入	1,818																																																																																																														
運営費負担金による収入	841																																																																																																														
長期借入れによる収入	975																																																																																																														
その他の財務活動による収入	2																																																																																																														
前期中期目標の期間よりの繰越金	10																																																																																																														
資金支出	33,776																																																																																																														
業務活動による支出	30,837																																																																																																														
給与費支出	17,026																																																																																																														
材料費支出	7,282																																																																																																														
その他の業務活動による支出	6,529																																																																																																														
投資活動による支出	674																																																																																																														
有形固定資産の取得による支出	545																																																																																																														
その他の投資活動による支出	129																																																																																																														
財務活動による支出	2,265																																																																																																														
長期借入金の返済による支出	2,265																																																																																																														
その他の財務活動による支出	0																																																																																																														
次期中期目標の期間への繰越金	0																																																																																																														